

令和 7 年度

事業概要

【令和 6 年度実績】



神奈川県立 金沢文庫

目 次

1	入館者状況	
(1)	令和6年度年間入館者数	2
(2)	月別入館者数	3
(3)	展覧会別入館者数	4
2	資料の保存・修理	
(1)	古書修理	5
(2)	美術品修理〔絵画・彫刻〕	5
3	写真複製による金沢文庫旧蔵資料の収集	5
4	古書デジタル撮影	5
5	調査研究	5
6	国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開	6
7	展示図録等の刊行	6
8	『金澤文庫研究』の発行	6
9	展示活動	7
10	普及活動	
(1)	特別講演会	10
(2)	月例講座	10
(3)	解説講座	11
(4)	国宝金沢文庫文書に親しむ講座	11
(5)	中高生特別講座	11
(6)	展示解説	12
(7)	外部事業協力	12
(8)	共催事業	12
11	県立社会教育施設公開講座〈専門講座〉	12
12	博物館実習生等の受け入れ	13
13	生涯学習ボランティア	13
14	資料の貸出・特別利用等	
(1)	館外貸出	13
(2)	写真撮影・原版利用・掲載許可	14
(3)	特別利用(原本閲覧・文化財調査)許可	14
(4)	転載許可	19
(5)	翻刻許可	20
15	閲覧室利用状況	
(1)	図書閲覧室利用統計	20
(2)	図書受入状況	20
(3)	コピーサービス利用状況	20
16	学芸員の調査活動および研究成果	20
17	資料一覧	25
18	寄託資料一覧	26
19	指定文化財一覧	
(1)	指定文化財一覧	26
(2)	指定文化財内訳	27
20	概況・沿革	29
21	施設状況	30
22	歳入・歳出	30
23	組織	31
	【別表1】令和6年度 古書デジタル撮影一覧表	32
	【別表2】令和6年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧	33

【表紙写真】……神奈川県立金沢文庫正面外観

【裏表紙】……令和6年度開催の展覧会ポスター

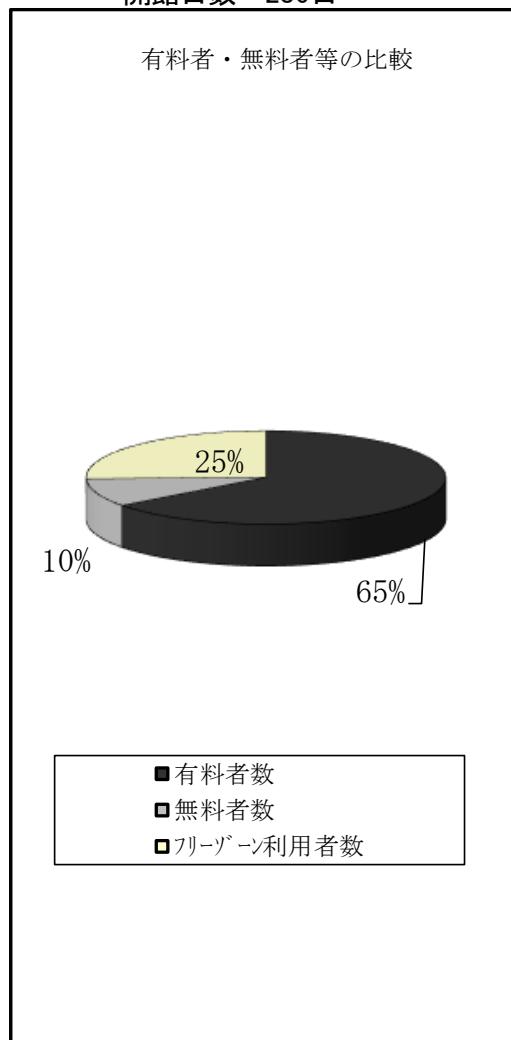
1 入館者状況

(1) 令和6年度年間入館者数

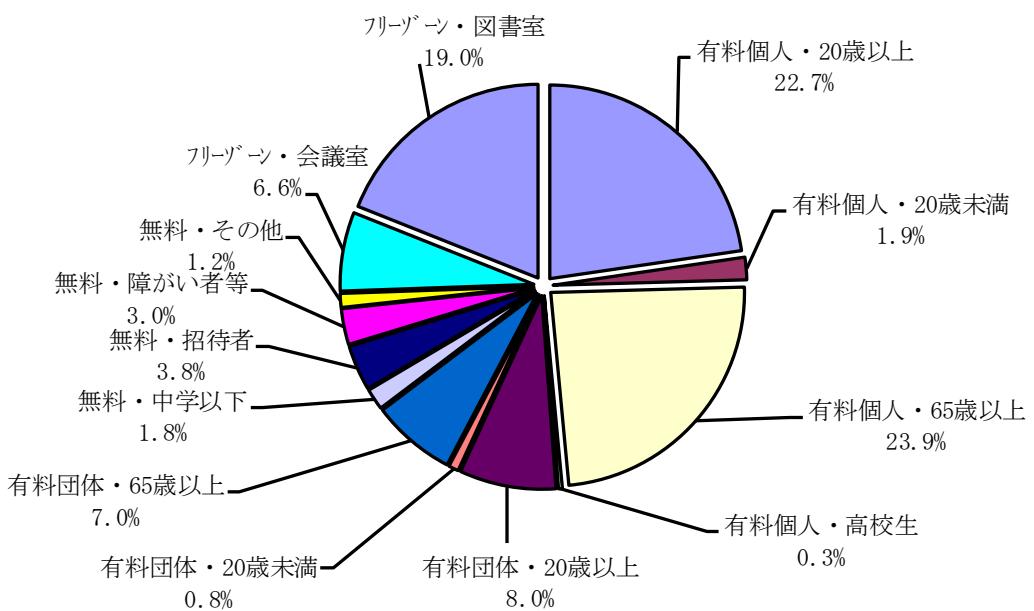
入館者数	38,953	単位：人
観覧者数	28,999	
有料者数	25,207	
一般（個人）	19,020	
20歳以上（除学生）	8,836	
20歳未満・学生	730	
65歳以上	9,328	
高校生	126	
団体	6,187	
20歳以上（除学生）	3,134	
20歳未満・学生	323	
65歳以上	2,730	
無料者数	3,792	
中学生以下	692	
招待者	1,480	
障がい者等	1,168	
その他	452	
フリーザーン利用者数	9,954	
会議室利用者	2,564	
図書室利用者	7,390	

開館日数 286日

有料者・無料者等の比較



各区分の内訳比較



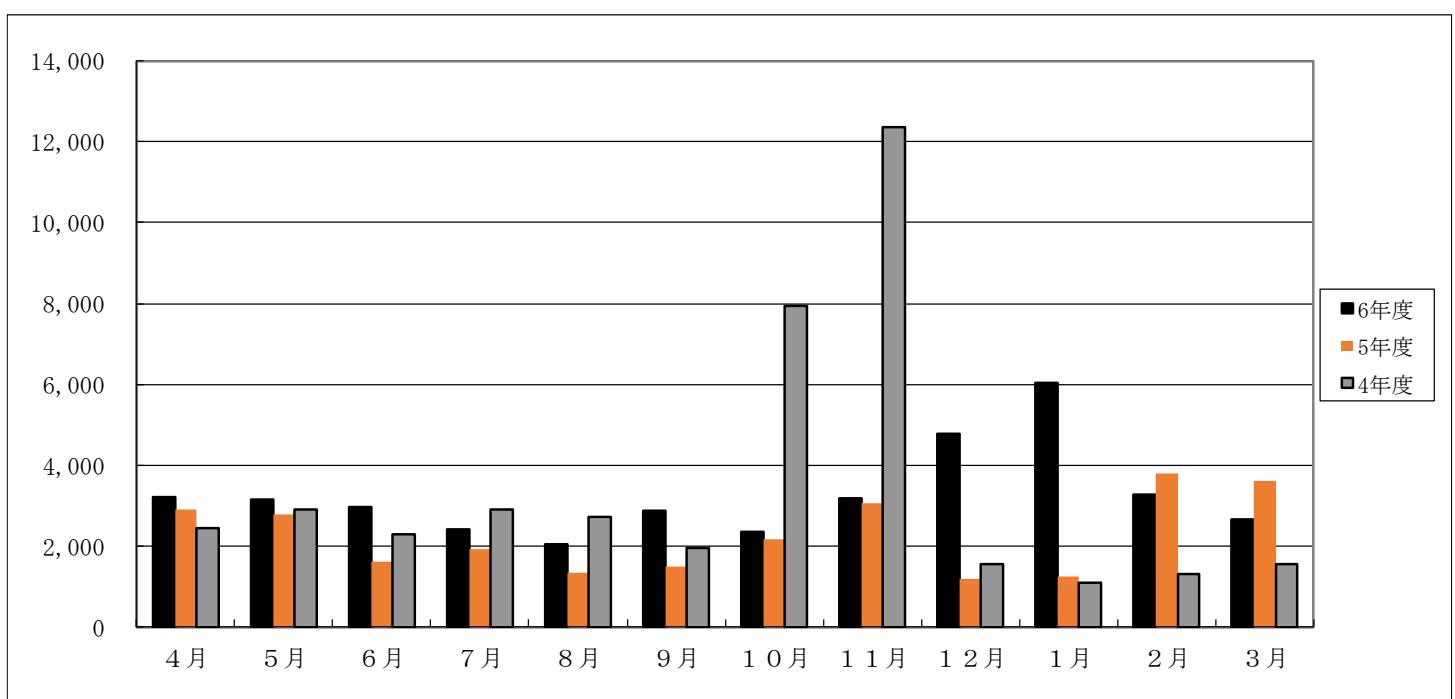
(2) 月別入館者数

令和7年3月31日現在

月	開館日数	6年度						5年度			4年度					
		観覧者				入館者計	/1日当り	開館日数	入館者計	/1日当り	開館日数	入館者計	/1日当り			
		有料者数	/1日当り	無料者数	/1日当り											
4月	26	2,069	79.6	373	14.3	2,442	779	3,221	123.9	26	2,896	111.4	26	2,445	94.0	
5月	24	2,157	89.9	233	9.7	2,390	765	3,155	131.5	24	2,770	115.4	24	2,908	121.2	
6月	26	1,955	75.2	174	6.7	2,129	842	2,971	114.3	26	1,621	62.3	26	2,300	88.5	
7月	23	1,546	67.2	185	8.0	1,731	684	2,415	105.0	23	1,924	83.7	24	2,908	121.2	
8月	27	1,114	41.3	210	7.8	1,324	710	2,034	75.3	27	1,353	50.1	25	2,724	109.0	
9月	22	1,646	74.8	286	13.0	1,932	952	2,884	131.1	23	1,491	64.8	10	1,959	195.9	
10月	27	1,390	51.5	287	10.6	1,677	690	2,367	87.7	26	2,172	83.5	21	7,935	377.9	
11月	23	2,157	93.8	344	15.0	2,501	685	3,186	138.5	22	3,048	138.5	22	12,360	561.8	
12月	23	3,448	149.9	359	15.6	3,807	966	4,773	207.5	23	1,200	52.2	22	1,559	70.9	
1月	23	4,376	190.3	552	24.0	4,928	1,098	6,026	262.0	15	1,250	83.3	20	1,097	54.9	
2月	20	1,812	90.6	446	22.3	2,258	1,006	3,264	163.2	25	3,791	151.6	21	1,319	62.8	
3月	22	1,537	69.9	343	15.6	1,880	777	2,657	120.8	24	3,599	150.0	19	1,558	82.0	
年度計		286	25,207	88.1	3,792	13.3	28,999	9,954	38,953	136.2	284	27,115	95.5	260	41,072	158.0

単位：人

注1：令和2年6月9日～令和5年5月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展示室・図書室ともに入場に人数制限を設けた



(3) 展覧会別入館者数

令和7年3月31日現在

展 覧 会 別	会 期	日 数	観 覧 者 数			フリーゾーン 利用者数	入 館 者 数	
			有 料 者	無 料 者	計		合 計	/1日当り
特別展 国宝 文選集注と いただきもの！？	(3月22日～) 4月1日～ 5月19日	(52) 43	(4,579) 3,781	(682) 566	(5,261) 4,347	(1,775) 1,427	(7,036) 5,774	(135.3) 134.3
*特別展料金400円／250円／200円								
企画展 江戸当世図上旅行	5月24日～ 7月21日	51	3,763	338	4,101	1,574	5,675	111.3
*企画展料金250円／150円／100円								
特別展 茶の湯以前	7月26日～ 9月23日	52	2,814	517	3,331	1,669	5,000	96.2
*特別展料金500円／400円／200円								
特別展 久米田寺	9月28日～ 11月24日	50	3,218	613	3,831	1,353	5,184	103.7
*特別展料金800円／600円／200円								
特別展 運慶 女人の作善と鎌倉幕府	11月29日～ 2月2日	50	8,864	1,066	9,930	2,426	12,356	247.1
*特別展料金800円／600円／200円								
特別展 慶珊瑚寺と 富岡八幡宮の名宝	2月7日～ 3月23日	37	2,547	655	3,202	1,411	4,613	124.7
*特別展料金500円／400円／200円								
特別展 至高の宝蔵	3/28～ 3月31日 (～5月18日)	3 (45)	220 (4,284)	37 (594)	257 (4,878)	94 (1,751)	351 (6,629)	117.0 (147.3)
合 計	7回	286	25,207	3,792	28,999	9,954	38,953	136.2

注：年度をまたぐ展覧会のうち、() 内は兩年度にわたる会期の開催日数、人数の合計

特別展料金……20歳以上／20歳未満・学生／65歳以上

2 資料の保存・修理

(1) 古書修理

No.	函番	名 称	装丁	数量	修理内容
1	144函1号6番	四分律含注戒本疏卷第三下	折本	1 冊	繕い・帙入
2	145函11号	四分律刪繁補闕行事鈔 下三	折本	1 冊	繕い・帙入
3	146函1号9番	四分律含注戒本疏科 下	折本	1 冊	繕い・帙入
4	148函1号4番	四分律刪繁補闕行事鈔卷中	折本	1 冊	繕い・帙入
5	151函1号8番	四分律刪繁補闕行事鈔卷下三残欠	折本	1 冊	繕い・帙入

(注)文化庁「国宝重要文化財等保存整備費補助金」による。昭和31年度からの修理合計=2,626件・3,568点。

(2) 美術品修理〔絵画・彫刻〕

令和6年度は対象資料なし。

(注)昭和45年度からの修理合計=66件・168点

3 写真複製による金沢文庫旧蔵資料の収集

令和6年度は実施せず。

(注)昭和48年度からの収集合計=総件数257件・総製本冊数1,303冊・1点

4 古書デジタル撮影

(1) 古書デジタル撮影

【別表1】令和6年度 古書デジタル撮影一覧表のとおり

(注)昭和45年度からの撮影合計数は7,272件9,413点(既撮影分はマイクロ撮影を含む)。令和6年度撮影分のうち20件・20冊は科学技術費等外部資金による。

(2) 宋版一切経デジタル写真撮影

5函10号～11函10号まで108帖・1,569カット

5 調査研究

称名寺所蔵聖教 追加調査

外部調査員	赤塚祐道 (国際仏教学大学院大学特任研究員)
	赤塚智弥 (東京大学大学院博士課程)
	大久保良乃 (駒澤大学卒)
	岡野浩二 (駒澤大学非常勤講師他)
	岡本一平 (慶應義塾大学非常勤講師)
	鎌田宜伸 (東京大学大学院博士課程)
	小林遼太郎 (東京大学大学院博士課程)
	佐久間祐惟 (東京大学大学助教)
	佐藤もな (東京大学特任研究員)
	武本宗一郎 (早稲田大学助手)

	苦米地誠一 (大正大学名誉教授) 野村航平 (慶應義塾大学大学院博士課程)
調査日	8/6, 8/20, 8/22, 8/23, 10/2, 10/9, 10/16, 10/18, 10/23, 11/6, 11/13, 11/15, 11/20, 11/22, 12/4, 12/11, 12/13, 12/18, 12/20, 2/13, 2/14, 2/18, 2/20, 2/21, 2/27, 2/28, 3/5, 3/6, 3/7, 3/12, 3/13 【総計31回、のべ51名】

6 国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開

令和6度新規公開点数は408点

(注) 令和元年度からの合計点数は1,940点 (4,149点のうち)

7 展示図録等の刊行

展示図録・ポスター・ちらし

図録						ポスター	チラシ	担当
発行日	書名	部数	判型・頁	額価				
5/24	企画展 江戸当世図上旅行	500	A4 72	1,500	600	13,000		道津
7/26	特別展 茶の湯以前-中世鎌倉の「茶」-	750	A4 96	1,700	600	15,000		貫井
9/28	特別展 久米田寺	750	A4 132	2,700	700	30,000		三輪
11/29	運慶作 大威徳明王像	1,500	A4 40	1,000	900	55,000		瀬谷
2/7	特別展 慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝	750	A4 96	1,500	600	15,000		貫井
3/28	特別展 至高の宝蔵	400	A4 16	1,300	600	13,000		道津・松谷

8 『金澤文庫研究』の発行

(1) 353号(令和6年10月25日発行、700部)

論文名			執筆者
1 平山不動尊常実坊所蔵「春日舎利厨子」に関する一考察			多川文彦氏 (興福寺国宝館 学芸員・帝塚山大学大学院 非常勤講師)
2 東京大学史料編纂所所蔵「称名寺并東寺文書写」			高橋敏子 (東京大学史料編纂所 元教授) 貫井裕恵 (神奈川県立金澤文庫 学芸員)

(2) 354号(令和6年3月25日発行、700部)

論文名			執筆者
1 雪村の人物表現-滝見観音図から新出の龐婆靈照女像、以天宗清像へ			松谷美美 (神奈川県立金澤文庫 学芸員)
2 東大寺図書館蔵『華嚴文義綱目見聞集』解題と翻刻			櫻井 唯 (神奈川県立金澤文庫 学芸員)
3 史料紹介 称名寺聖教『山家最略記』『山王秘記』 紙背文書			三輪 真嗣 (神奈川県立金澤文庫 学芸員) 櫻井 唯 (神奈川県立金澤文庫 学芸員)

9 展示活動

会期	タイトル	内容	主要展示品	担当
3月22日 ↓ 5月19日 (59日間うち 令和6年度内 43日開館)	特別展 国宝文選集注と いただきもの！？ 同時開催小特集 「金沢文庫の史料に見 る中先代の乱」	<p>春の名品展として国宝『文選集注』と、いただきもの（寄贈資料）を中心とした展覧会。</p> <p>神奈川県立金沢文庫が博物館機能を備えた図書館として開館してから90年を過ぎ、称名寺をはじめとした近隣寺社から寄託を受けた数多くの文化財の他にも、県立金沢文庫の扱う時代や地域などに関わるものとして、多くの県民の皆さまから寄贈や寄託を受けた資料があります。</p> <p>このいただきもの（寄贈資料）やおあずかりもの（寄託資料）の中には、今まで展示される機会が少なかったものもあります。</p> <p>本展示では、こうしたいただきものやおあずかりものを関連資料とともに紹介し、国宝の『文選集注』をはじめとした名品と共に展示いたしました。中世歴史博物館としては意外な資料もあることをご紹介しながら、金沢文庫の活動の歴史に思いを馳せてみました。</p> <p>また小特集「金沢文庫の史料に見る中先代の乱」を同時開催しました。</p>	<p>国宝文選集注(称名寺所蔵) 重要文化財十二神将像(称名寺所蔵) 重要美術品和漢朗詠抄(個人蔵寄託) 国宝顕宝伊豆国修禅寺再興願文案・国宝華厳演義抄纂积卷第六下(称名寺所蔵) 源頼朝像(称名寺所蔵) 重要美術品古文書(武本家文書) 契約書(大橋正雄家寄贈) 極樂極樂淨土宗義事・坂東十四番十一面觀世音敷石石板勸化(芹沢家寄贈)、大般若波羅蜜多經卷第二四〇(尾崎正一氏寄贈) 大工家集一子相伝(柏木秀俊氏寄贈) 大工秘伝書(一石健二氏寄贈) 「金沢名所旧跡記」写(家田家本伊藤ひとみ氏寄贈) 東門前稻荷講一式(東門前稻荷講中寄贈) 永島家定紋入陣羽織(船越永島家寄贈) 西園寺公望書状(永島家寄贈) 神奈川奉行明細帳(依田家寄贈) 長三州書赤壁賦(松本龍二氏寄贈) 火鉢(伊藤家使用 松本家寄贈) パスケット一式平田音吉使用(平田富美氏寄贈) 大橋佐平氏夫妻肖像画・盆(大橋幸雄氏寄贈) 熊原政男関係資料(熊原家寄贈) 航空機関係資料(山崎成位氏寄贈) 金沢文庫古典保存会送付資料(南郷家寄贈) 牧野富太郎自筆はがき書簡(清水藤太郎氏寄贈) など以上神奈川県立金沢文庫所蔵 陸奥宗光関係資料(陸奥家所蔵寄託) 三分村図(角田家所蔵寄託) 金澤名所旧跡記(山本家所蔵寄託) 金沢八景図・鎌木清方画筆捨松(飯塚玲子氏所蔵) 関靖書簡武本為訓氏宛・川合玉堂書簡牧野伸顕伯爵宛(楠山永雄コレクション)</p>	山地
5月24日 ↓ 7月21日 (59日間うち 51日開館)	企画展 江戸当世図上旅行	<p>江戸時代、全国には53もの関所があり、手形を持たずに関所を避けて通ろうとする「関所破り」は死罪でした。自由な旅が難しかった庶民にとって、旅本や絵図の上での気ままな旅路は楽しかったに違いありません。</p> <p>本展示では、県立金沢文庫所蔵の草双紙や絵地図をとおして、江戸時代の旅行の楽しみ方を追体験していただきました。</p>	<p>江戸名所図会、東海道中膝栗毛、箱根山七温泉江之島鎌倉廻金草鞋、諸国便覧懐寶道中図鑑、東海木曾両道中懐寶図鑑、大日本海陸行程図鑑、東海道名所図絵、旅行用心集、日本道中行程記、東海道名所画帖、東海道名所二覧、總房海陸勝景奇覧、相州江之島弁才天開帳參詣群集之図</p> <p>を含む約80点</p>	道津
7月26日 ↓ 9月23日 (60日間うち 52日開館)	特別展 茶の湯以前 —中世鎌倉の「茶」—	<p>日本文化を代表する「茶の湯」。その成立以前には、どのような「茶」をめぐる世界がひろがっていたのでしょうか。神奈川県立金沢文庫が管理する国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」は、中世東国の大茶に関わる歴史と文化を伝える貴重な史料群です。鎌倉時代を生きた人びとが贈答し、愛飲した茶、鎌倉仏教、とくに密教儀礼の場で用いられた茶など、中世には多種多様な茶の用途や機能がありました。「茶の湯」成立以前の、日本中世の茶の歴史と文化の諸相を、ゆかりの文化財を通じてご紹介しました。</p>	<p>重要文化財 喫茶養生記 南北朝時代 寿福寺、国宝 倉栖兼雄書状 鎌倉時代 称名寺、国宝 金沢貞頼書状 鎌倉時代 称名寺、国宝 賢恵書状 鎌倉時代 称名寺、氏名未詳書状 鎌倉時代 称名寺、国宝、長井貞秀書状 鎌倉時代 称名寺、国宝 安達時顕書状、国宝 什尊書状 鎌倉時代 称名寺、国宝 下総国下河辺莊赤岩郷年貢錢結解状 南北朝時代 称名寺ほか 約90点</p>	貫井

会期	タイトル	内容	主要展示品	担当
9月28日 ↓ 11月24日 (58日間うち 50日開館)	特別展 久米田寺	<p>神奈川県立金沢文庫に隣接する称名寺は、鎌倉幕府で重きをなした金沢北条氏の菩提寺で、各地の学僧があつまる律院でもあり、また真言密教弘通の道場、そして華厳修学の一大拠点でもありました。称名寺歴代長老のうち、第三代長老の本如房湛睿は華厳、戒律、真言などの碩学として知られていますが、彼が教学の研鑽を深めたのは和泉国久米田寺（大阪府岸和田市）でした。</p> <p>行基創建と伝わる久米田寺には、鎌倉時代からの古文書や縁起資料、中世絵画が多数伝来しています。一方、湛睿とその周辺の律僧が久米田寺で活動したことから、称名寺に伝来し、現在は金沢文庫が管理する国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」や聖教紙背文書のなかには、久米田寺に関する貴重な史料が多数存在しています。久米田寺と称名寺という遠く離れた両寺院ですが、中世には密接な僧侶の交流があり、互いの歴史や教学研究に重要な影響をあたえていたことはあまり知られていません。本展覧会では久米田寺の歴史を紹介するとともに、称名寺や金沢文庫の資料、さらには湛睿をはじめとする律僧の活動と寺院間交流のなかで作成された諸資料を一堂に集め、中世律院のあり様と律僧の修学・修行を復元します。</p>	<p>重要文化財 星曼茶羅、仁王経曼茶羅、安東蓮聖像、久米田寺文書 岸和田市指定文化財 不動明王八大童子像、南山大師像、道昭上人像、黄牛図、顕尊上人像、明惠上人像、香象大師像、華厳宗祖師像（以上、久米田寺所蔵）、国宝 東大寺文書 重要文化財 華厳海会善知讖曼茶羅、香象大師像、華厳宗香薰抄草、華厳宗香薰抄、華厳文義綱目見聞集巻上末、古題加愚抄龍女成仏古題加愚抄、夢中戲円教普非、夢中戲終教題問下、華厳五教章久米寺抄上巻、華嚴五教章久米寺抄下巻末（以上、東大寺所蔵）、国宝 東寺百合文書（京都府立京都学・歴彩館所蔵）、重要文化財 安東円恵像（奈良国立博物館所蔵）、重要文化財 宋版一切経（長谷寺所蔵）、重要文化財 峯相記（斑鳩寺所蔵）、禅爾和尚涼燠伝草案（花園大学図書館所蔵）、和泉名所図会（岸和田市教育委員会所蔵）、称名寺旧蔵文書（大阪青山歴史文学博物館所蔵）、国宝 称名寺聖教・金沢文庫文書、伝湛睿和尚像、香象大師像、至相大師像を含む87点</p>	三輪
11月29日 ↓ 2月2日 (66日間うち 50日開館)	特別展 運慶 女人の作善と鎌倉幕府	<p>運慶は日本史上最も著名な、卓越した技量をもつ仏師であり、鎌倉時代初期に、新政権である鎌倉幕府と密接に結びついて活躍したことが知られています。また運慶の造仏は、実は北条政子や大式局など、鎌倉幕府の有力な女性たちとも密接に結びついていました。</p> <p>本展覧会では、改めて運慶と女性の関係に焦点を当てながらご紹介します。そこでは、運慶の造仏と、それに伴う造寺や仏事など、女性たちの信仰との関係のありようの一端を明らかにすることが出来るでしょう。</p>	<p>天王立像 平安時代 神奈川・大善寺 横須賀市指定文化財、『法華経』（運慶願経） 寿永二年（1183） 真正極楽寺 国宝、勢至菩薩坐像 平安～鎌倉時代 個人蔵、観音・勢至菩薩立像 平安～鎌倉時代京都・清水寺 重要文化財、地蔵菩薩坐像 治承元年（1177） 瑞林寺 重要文化財、阿弥陀如来坐像 鎌倉時代 願成寺 静岡県指定文化財、月輪形銘札 文治五年（1189） 神奈川・淨楽寺 重要文化財、毘沙門天立像 鎌倉時代 個人蔵 淨楽寺毘沙門天立像摸刻像、『言泉集』 鎌倉時代 神奈川・称名寺 国宝、永福寺出土品 鬼瓦他 鎌倉時代 鎌倉市教育委員会、十二神将立像 鎌倉時代 神奈川・曹源寺 重要文化財、厨子入裏師如来坐像及び両脇侍立像、十二神将立像、四天王立像 鎌倉時代 寶生寺、銅造藥師如来坐像 鎌倉時代 寿福寺 重要文化財、大威徳明王像及び像内納入品 運慶作 建保四年（1216） 神奈川・光明院 重要文化財、『東寺講堂御仏所被籠御舍利員數』 鎌倉時代 神奈川・称名寺 国宝、四天王立像 鎌倉時代 京都・海住山寺 重要文化財、類焼阿弥陀縁起絵巻・写本 鎌倉時代・江戸時代 神奈川・光触寺 重要文化財・鎌倉市指定文化財、舞楽面 拔頭 運慶作 建保七年（1219） 神奈川・瀬戸神社 重要文化財、舞楽面 陵王 鎌倉時代 神奈川・瀬戸神社 重要文化財</p>	瀬谷

会期	タイトル	内容	主要展示品	担当
2月7日 ↓ 3月23日 (45日間うち 37日開館)	特別展 慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝 —『大般若経』が語る中世東国史—	<p>富岡八幡宮の別当寺であった慶珊瑚寺には、中世の『大般若経』六百巻が所蔵されています。本経は主に、鎌倉時代、正中二年（1325）の奥書きを持つ一群と、足利尊氏の発願により、勧進僧智感とその後継者が版行したいわゆる智感版から構成されています。とくに、智感版『大般若経』には、版行事業のために勧縁した鎌倉府関係者の名前が多数刻まれていることから、中世後期東国の信仰、政治史に関する史料として注目されてきました。</p> <p>神奈川県立金沢文庫では、2021年から東京大学史料編纂所と共同で調査・研究を実施しており、全点の撮影、調査を通じてその全容が明らかにされつつあります。本展では、東京大学史料編纂所一般共同研究による慶珊瑚寺『大般若経』調査の成果とともに、武州富岡地域の歴史を物語る貴重な文化財約80点をご覧いただきました。</p>	神奈川県指定文化財 十一面観音半跏像 院誉作 鎌倉時代 慶珊瑚寺、横浜市指定文化財 八幡神像 安土桃山時代 富岡八幡宮、男神像 鎌倉～室町時代 富岡八幡宮、大般若波羅蜜多經 鎌倉～江戸時代 慶珊瑚寺、豊島明重坐像 江戸時代 慶珊瑚寺、ヘボン・エルドリッジ家族旅寓札 明治時代 慶珊瑚寺、富岡八幡宮及慶珊瑚寺縁起 江戸時代 東京大学史料編纂所、富岡海莊図巻 荒木寛畠筆 明治時代 横浜開港資料館、国宝 将軍足利尊氏御判御教書 南北朝時代 称名寺、ほか約70点	貫井
3月28日 ↓ 5月18日 (59日間うち 令和6年度内 4日間 3日開館)	特別展 至高の宝蔵 —称名寺の国宝開帳—	<p>1267年、鎌倉幕府の重鎮だった北条実時は、武藏国久良岐郡六浦荘金沢（現在の横浜市金沢区金沢町）の菩提寺に、一人の僧を招聘しました。菩提寺の名は称名寺、開山となった僧の名は審海です。この時から、東アジアの本流の文化を伝える文物がこの地に集まり、日本中世の東国を代表する寺院の歴史が始まりました。</p> <p>開館95周年を迎える神奈川県立金沢文庫は、称名寺の寺宝を守り伝えるために建てられた博物館です。本展示では、今や国宝であふれる宝蔵の至高の品々を開帳しました。</p>	国宝 北条実時像、国宝 北条顕時像、国宝 金沢貞顕像、国宝 金沢貞将像、国宝 文選集注、国宝 華嚴經問答（称名寺聖教のうち）、国宝 静恵書状（金沢文庫文書のうち）、重文 称名寺絵図並結界記、重文 釈迦如来立像、重文 弥勒菩薩立像像内納入品を含む約70点	道津・松谷

10 普及活動

(1) 特別講演会 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・120分)

開講日	演題	講師	応募者	受講者
① 9/7(土)	茶の歴史	五味文彦氏 (東京大学名誉教授・史跡足利學校主宰)	176	68
② 9/8(日)	「遊び」の喫茶文化—鬨茶の歴史—	白川宗源氏 (建長寺研究員・臨済宗建長寺派 広福寺副住職)	114	60
③ 10/19(土)	久米田寺展ミニシンポジウム 中世久米田寺と東アジア仏教	三輪眞嗣 (金沢文庫学芸員) / 高田悠氏 (龍谷大学世界仏教文化研究センター研究員) / 野呂靖氏 (龍谷大学心理学准教授) / 横内裕人氏 (京都府立大学文学部教授)	65	57
④ 10/27(日)	久米田寺の絵画について	梅沢恵氏 (共立女子大学文芸学部准教授)	64	44
⑤ 11/10(日)	久米田寺における什物の護持と修理	三好英樹氏 (大阪府教育庁文化財保護課総括主査)	57	41
⑥ 1/26(日)	運慶のつれあい	野村育世氏 (女子美術大学付属高等学校・中学校)	107	57
⑦ 2/2(日)	仏像の調査、発見、撮影物語り	副島弘道氏 (大正大学名誉教授)	134	57
⑧ 3/8(土)	慶珊瑚寺と中世の富岡	山家浩樹氏 (東京大学史料編纂所教授)	115	62
⑨ 2/16(日)	特別展「慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝」連続講座 その1 慶珊瑚寺と富岡八幡宮の美術	梅沢恵氏 (共立女子大学文芸学部准教授)	64	60
⑩ 2/23(日)	特別展「慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝」連続講座 その2 慶珊瑚寺・富岡八幡宮の大般若経：調査の現場から	堀川康史氏 (東京大学史料編纂所准教授)	71	60
⑪ 3/9(日)	特別展「慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝」連続講座 その3 金沢区の特色ある民俗事象について	新井裕美氏 (神奈川県立歴史博物館主任学芸員)	61	52
計11回				総計 618名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(2) 月例講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開催日	演題	講師	応募者	受講者
① 4/13(土)	ある飛行士の写真帳	向坂 順也	47	41
② 5/18(日)	新発見の山王神道文献群と紙背文書 —近年の「称名寺聖教」の調査・研究から—	三輪 眞嗣 櫻井 唯	56	36
③ 6/23(日)	江戸時代の旅の心得—旅立ちから湯あたりまで	道津 綾乃	137	106
④ 7/6(土)	運慶研究序説—淨樂寺諸像から光明院大威徳明王像の再発見まで—	瀬谷 貴之	125	96
⑤ 8/17(土)	中世の「茶」—喫茶と仏教儀礼	貫井 裕恵	151	110
⑥ 9/14(土)	金沢文庫文書で茶を調べよう！	山地 純	76	62

⑦ 10/14(月・祝)	久米田寺と称名寺	三輪 真嗣	88	76
⑧ 11/17(日)	学僧・湛睿の読書遍歴	道津 綾乃	75	50
⑨ 12/14(土)	運慶と女人の作善	瀬谷 貴之	146	112
⑩ 12/22(日)	仏師運慶の生涯—史料から読み解く	貫井 裕恵	209	140
⑪ 2/24(月・祝)	雪村周繼の鎌倉・小田原での創作活動について	松谷 芙美	45	40
⑫ 3/16(日)	特別展「慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝」連続講座 その4 「転読」の変遷と大般若経信仰	櫻井 唯	70	65
計 12 回				総計 934 名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(3) 解説講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
① 4/21(日)	大橋新太郎・陸奥廣吉と金沢文庫	山地 純	30	25
② 5/4(土)	金沢文庫と孔子木 一楷の木の話一	山地 純	49	45
③ 5/11(土)	横濱通訳ガイド 平田音吉	山地 純	21	18
④ 6/15(土)	最新の運慶研究と金沢文庫「運慶」展	瀬谷 貴之	108	92
⑤ 3/9(日)	別荘と海水浴 富岡の近現代	山地 純	79	63
⑥ 3/23(日)	特別展「慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝」連続講座 その5 鎌倉御家人安達氏と大般若経	貫井 裕恵	104	82
計7回				総計 325 名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(4) 国宝金沢文庫文書に親しむ講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
⑦ 9/23(月・祝)	「中世鎌倉の「茶」関連史料を読む」	貫井 裕恵	117	97
計1回				97

(5) 中高校生特別講座 (定員20名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・150分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
① 8/14(水)	「運慶と仁王像の大研究」	瀬谷 貴之	21	13

(6) 展示解説 (学芸員による)

展覧会

展覧会	実施日	実施回数
国宝文選集注といただきもの！？	4/4、11、18、25、5/2、3、4、9、16	9回
江戸当世図上旅行	5/25	1回
茶の湯以前	7/27、28	2回
久米田寺	9/28、29	2回
運慶	11/30、12/1	2回
慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝	2/8、9	2回
至高の宝蔵	3/29、30	2回

団体案内 依頼により展示案内をした団体 (学校を含む)

団体案内回数	参加者数	講師
44回	1,543人	学芸員

(7) 外部事業協力 外部依頼により開催した事業

県立高等学校主催・依頼

テ　一　マ	講　師	受入人数
県立横須賀高等学校S S H (指導) 1年 くずし字を読んでみよう！	貫井 裕恵	5

(8) 共催事業

称名寺薪能協力講座 (金沢区役所との協定に基づく協力事業)

開講日	テ　一　マ	講　師	応募者	参加者
4/27(土)	能「巴」と狂言「鐘の音」のたのしみかた	貫井 裕恵	132	96

金沢区との共催 金沢区民のための歴史講演会・講座

開講日	テ　一　マ	講　師	参加者
7/20(日)	区民のための歴史講座 「大仏師運慶と金沢」	瀬谷貴之主任学芸員	119
8/31(土)	金沢を知る講演会 [室町時代の金利谷郷と京都—新史料をてがかりに—]	川口成人氏 (日本学術振興会特別研究員)	58

11 県立社会教育施設公開講座〈専門講座〉

全6回(1/26～2/22) (受講料各回1,000円・申込制・120分)

テ　一　マ	連続講座「大仏師運慶とその周辺」		
内　容	特別展「運慶—女人の作善と鎌倉幕府—」関連の特別連続講演会		
受講者等	応募者数：100名	受講者数：291名	
開　講　日	演　　題	講　　師	
① 1/26	慶派の四天王	行方敬太郎氏 (サントリー美術館学芸員)	59名
② 2/1	康慶から運慶へ—工房の継承と展開—	佐々木あすか氏 (弘前大学助教)	59名
③ 2/11	観音・勢至菩薩像にみる運慶と快慶	大澤慶子氏 (文星芸術大学教授)	61名
④ 2/15	特別展「運慶」の回顧と展望	瀬谷貴之 (金沢文庫主任学芸員)	54名
⑤ 2/22	和田義盛の文化的環境	滑川敦子氏 (文化庁文化財第二課史跡部門文化財調査官)	58名

12 博物館実習生等の受け入れ

博物館実習

参加者9名

実習日程	実習生所属
8/9 実施概要説明、展覧会概要説明・見学、博物館の保存環境、展示見学会、金沢文庫の古文書DBについて	駒澤大学、八洲学園大学、跡見学園女子大学、上智大学、青山学院大学、法政大学、立正大学、神奈川大学
8/10 神奈川県立金沢文庫の展示と収蔵資料、博物館資料の取り扱い(郷土資料)	
8/11 博物館資料の取り扱い(聖教)、聖教目録について、博物館の写真資料	
8/12 博物館資料の調査実習	
8/14 博物館資料の取り扱い(彫刻)、ワクワク体験プロジェクトの補助	
8/15 博物館資料の取り扱い(絵画)、博物館資料の取り扱い(古文書)、総括	

高校生インターンシップ等

該当する依頼案件なし。

中学生の職業体験

該当する依頼案件なし。

13 生涯学習ボランティア

受入期間	令和6年4月1日～7年3月31日	日数	108日(212回)
活動内容	展示室内での展示解説		
ボランティア	伊東正子、尾形ひろみ、黒須千晴、篠崎博之、菅井英夫、古谷忠志、矢吹篤、山来秀張、横内泉、若林陽		

14 資料の貸出・特別利用等

(1) 館外貸出(申請件数4件、貸出15点)

*注記のないものは称名寺寄託資料。年度をまたぐ貸出は合計に計上せず。

種別	資料名	件数	点数	貸出先・展覧会名	期間
郷土資料	横浜運上所絵図 御役所詰役々掛り訳 神奈川奉行御御所村高帳 神奈川奉行明細帳 岩瀬忠震書状 岡部長常書状 永井尚志書状 *いづれも県有財産	7	7	横浜開港資料館 特別展「外国奉行と神奈川奉行」	9/21 ～ 11/24
絵画 古文書 歴史資料 図書	北条実時像(複製) 称名寺絵図(複製) 日本図(複製) 本朝高僧伝 卷11, 12, 13 *いづれも県有財産	4	4	岸和田城天守閣2階展示室 企画展「久米田寺と称名寺—僧侶が結んだ二つの寺」	9/12 ～ 11/17
書跡	重文 たまきはる たまきはる(複製) *いづれも県有財産	2	2	斎宮歴史博物館 開館35周年記念特別展「中世の斎宮とその時代背景—転換期を生きた斎王たち—」	10/5 ～ 11/24
聖教	『觀經玄義分見聞集 中』(個人蔵)表書及び奥書 写真 パネル *県有財産	1	2	新座市立歴史民俗資料館 企画展「普光明寺と大和田展」 福壽山普光明寺 千躰地蔵尊御開帳	10/3 ～ 12/10

(2) 写真撮影・原版利用・掲載許可 (申請件数 72件)

【別表2】令和6年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧のとおり

(3) 特別利用 (原本閲覧・文化財調査)許可 (申請件数 37件)

*個人名は省略し、所属名のみ記載

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
郷土資料	改正横浜分見地図 改良横浜全図 銅版改良横浜全図	3	神奈川大学	4/6
聖教	国宝 花雜 国宝 華嚴疏抄 国宝 華嚴五教章抄 国宝 五教章疏 国宝 華嚴論義集 国宝 華嚴經深玄記論義 国宝 宗性論義集 国宝 古題加愚抄 国宝 古題加愚 国宝 隨自意抄 (別教行布) 国宝 隨自意抄 八九識 国宝 藏円僧都抄写 国宝 華嚴宗問答集	80	個人	5/4~5/6
聖教	花雜	58	個人	5/4~5/6
郷土資料	横浜運上所絵図 反目御目付御役宅絵図 (戸部御役所扣) 摺州大坂御城図 御役所詰役々掛り訳 神奈川奉行御預所村高帳 神奈川奉行明細帳 岡部駿河守書翰 岩瀬忠震書状 永井尚志書状 稻葉美濃守書状	10	横浜開港資料館	4/28
絵画 古文書 歴史資料 図書	北条実時像 (複製) 称名寺絵図 (複製) 日本図 (複製) 本朝高僧伝	2	岸和田市教育委員会生涯学習部郷土文化課	4/24
聖教	国宝 俱舍名目 国宝 助迷集也 国宝 va-jra-dha-tu-bam口伝 国宝 ra-ga 国宝 文殊法 (薄／通用法 三一) 国宝 十一面 国宝 聖観音 国宝 薬師 国宝 両部曼荼羅秘要訣 (一二) 国宝 阿弥陀 国宝 一時金〇 国宝 魔界得脱啓白 国宝 千手 国宝 大威德 国宝 授決集 (巻上)	23	東京大学史料編纂所	5/12

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
聖教	国宝 華厳論節要 卷1～3	3	個人	6/16
聖教	国宝 華厳論節要 卷1～3	3	東国大学校仏教文化研究院	6/26～6/27
図書	千学集抜萃	1	個人	7/5
書跡	重文 たまきはる たまきはる(複製)	2	斎宮歴史博物館	7/11
聖教	国宝 花雜	48	個人	8/2 8/23
聖教	国宝 花雜	48	個人	8/2 8/23
絵画	香象大師像 高僧像	2	個人	8/4
彫刻	重文 木造阿弥陀如来立像 附阿弥陀如来印仏	81	東京大学史料編纂所	8/7～8/8
聖教	国宝 起信疏文義拾遺 国宝 起信論略決択抄	3	個人	9/16
典籍	大般若經ほか古經類	一括	東京大学史料編纂所	9/21
彫刻	重文 木造阿弥陀如来立像 附阿弥陀如来印仏	81	東京大学史料編纂所	9/21
絵画	三千仏図	1	鎌倉市教育委員会	10/4
典籍	大般若經ほか古經類	一括	東京大学史料編纂所	10/5
彫刻	重文 木造阿弥陀如来立像 附阿弥陀如来印仏	81	東京大学史料編纂所	10/5
図書	横はまみやげ	1	個人	10/11
彫刻	重文 木造阿弥陀如来立像 附阿弥陀如来印仏	81	東京大学史料編纂所	10/20
典籍	大般若經ほか古經類	一括	東京大学史料編纂所	11/4
聖教	国宝 七天狗絵 国宝 薄双紙聞書	9 1	個人	11/9

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
聖教	国宝 灌頂次第口決 国宝 灌理鈔 国宝 結縁灌頂三昧耶戒作法 国宝 三宝院灌頂式事 国宝 青字 国宝 請雨經法 国宝 請雨經法条々事 国宝 諸尊法 国宝 大威德護摩次第 国宝 太元大事 国宝 胎疏并儀軌等序要文肝心 国宝 注進調伏御修法七箇日支度事 国宝 長吏相承印事 国宝 伝法日記 国宝 仁王般若經念誦次第 国宝 如意宝珠法 国宝 如意宝珠法 国宝 如法尊勝卷數 国宝 如法尊勝法次第 国宝 八家灌頂印信 国宝 八家秘印 国宝 不空羈索法 国宝 賴耀相承血脉 国宝 減惡趣尊法	26	大谷大学	12/7

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
絵画 古文書 書跡・典籍 聖教 工芸	国宝 北条実時像 国宝 北条頼時像 国宝 金沢貞頼像 国宝 金沢貞将像 国宝 文選集注 卷66、卷73上 国宝 北条実時書状 国宝 北条実時書状写 国宝 伝心法要 国宝 北条頼時寄進状案 国宝 北条頼時書状 国宝 金沢貞頼書状 国宝 金沢貞頼書状 国宝 金沢貞頼書状 国宝 金沢貞頼書状 国宝 金沢貞頼書状 国宝 新世継断簡 国宝 源氏物語系図 国宝 金沢貞頼書状 国宝 金沢貞頼書状 国宝 水谷清有書状 国宝 春秋曆 国宝 澄睿書状 国宝 先妣四十九日回向文 国宝 吾妻鏡断簡 国宝 長井貞秀書状 国宝 当山靈宝記 国宝 性靈集鈔 重文 円覚経 重文 正法念処経巻20 重文 宋版南史 重文 たまきはる 重文 法曹類林断簡 横浜市文 栄華物語断簡 管轄抄 書籍目録 宝庫建立願書 唐櫃底内重宝記 金沢文庫考 往生講私記 唐櫃 称名寺絵図 (複製)	54	蓬左文庫	12/12~13
古文書	齋作次第	1	個人	12/7
彫刻	重文 木造阿弥陀如来立像 附阿弥陀如来印仏	81	東京大学史料編纂所	12/17
聖教	国宝 花雜 国宝 華嚴見聞集 国宝 華嚴疏抄 国宝 律書疏抄 国宝 唯識疏抄 国宝 起信論義記疏抄 国宝 五教章疏抄 国宝 俱舍論諸釈等要文覚 国宝 天台教判釈	49	個人	1/11~13

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
聖教	国宝 花雜 国宝 華嚴見聞集 国宝 華嚴疏抄 国宝 律書疏抄 国宝 唯識疏抄 国宝 起信論義記疏抄 国宝 五教章疏抄 国宝 俱舍論諸釈等要文覚 国宝 天台教判釈	49	個人	1/11～13
聖教	国宝 仏像抄	1	青山学院大学	1/29
聖教	国宝 因明入正理論 国宝 大乘起信論別記 国宝 金剛頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論 国宝 大華嚴經略策 国宝 華嚴經義海百門 国宝 華嚴經七科章 国宝 華嚴五教止觀 国宝 起信論筆削記 国宝 華嚴論節要 国宝 注金獅子章 国宝 四分律刪補隨機揭磨疏 卷第一下 国宝 四分律刪補隨機揭磨疏 卷第一下 国宝 四分律刪補隨機揭磨疏 卷第一下 国宝 四分律刪補隨機揭磨疏 卷第一下	21	南京大学文学院	2/11
聖教	国宝 竈門山寶滿大菩薩記 国宝 対馬記	2	個人	2/26
歴史資料 古文書 古文書 古文書 古文書 古文書 聖教 聖教 書跡・典籍 彫刻 書跡・典籍	重文 日本図 国宝 金沢貞頼書状 国宝 金沢貞将書状 国宝 北条頼時書状 国宝 益性法親王書状 国宝 先妣四十九日回向文 国宝 秘抄 国宝 勸進旨趣 重文 円覺経 卷下 重文 無んさい願文 重文 たまきはる (建春門院中納言記)	11	東京大学大学院	3/6
彫刻	重文 木造阿弥陀如来立像附 阿弥陀如来 印仏 (大通寺所藏)	81	東京大学史料編纂所	3/8～3/9
聖教	国宝 勸進旨趣 国宝 反旧紙色因縁 国宝 先妣聖靈 法華經功德 国宝 七天狗繪 国宝 諸社寺勸進状写 国宝 修理事 (勸進)	14	慶應義塾大学	3/18
聖教	国宝 泰澄和尚伝	1	安城市歴史博物館	3/19

(4) 転載許可 (申請件数22件)

種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
書跡	重文 法曹類林断簡	2	令和6年4月9日	個人	人文学データシンポジウム「人文学研究資源としてのデジタルデータ」の成果報告WEBページ（東京大学史料編纂所主催の人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業、令和6年3月31日公開）
歴史資料	重文 日本図	1	令和6年4月16日	有限会社アート・エフ	駿台文庫株式会社『2025 大学入学共通テスト実戦問題集 歴史総合、日本史探究』（令和6年6月19日刊行予定）
工芸	重文 青磁壺	1	令和6年5月14日	テレコムスタッフ株式会社	NHKE テレ『3か月でマスターする世界史 第7回 モンゴル帝国 空前の東西交流』（放送日：2024年5月15日 21:30～21:59、再放送：2024年5月22日 12:15～12:44、NHK+同時配信、1週間見逃し配信あり）
歴史資料	重文 日本図	1	令和6年6月5日	『南日本文化財研究』刊行会	『南日本文化財研究』（2024年度刊行予定）
聖教	国宝 大方広仏華嚴經談玄決擇卷第一（31函1）	1	令和6年6月21日	個人	『華嚴經玄談決擇記』（2024年10月31日刊行予定）
絵画	国宝 北条実時像	1	令和6年7月5日	株式会社アッシュ	株式会社KADOKAWA 発行『びっくり探県！まるごとわかる神奈川の図鑑』（2024年9月刊行予定）
絵画	神奈川県指定 三千仏図（甲本）（定印如来像）	1	令和6年7月12日	個人	アジア民俗造形学会 学会誌第20号（令和6年8月刊行予定）
絵画	国宝 北条実時像（①）	6	令和6年7月10日	個人	『出光美術館館報』第198号「西湖童景—中世に於ける西湖イメージの受容」（梅沢恵著、2024年7月末刊行予定）
工芸	春日舎利厨子（山北町指定・常実坊所蔵）	1	令和6年7月12日	株式会社法藏館	『解説房貞慶の世界：『觀世音菩薩惑心抄』を読み解く』瀬谷貴之コラム「貞慶における觀音信仰と春日本地図の造像』（阿南泰郎・楠寧謹編、2024年9月刊行予定）
書跡	重文 法曹類林断簡	1	令和6年8月20日	株式会社八木書店	株式会社八木書店『日本古代典籍研究—史書・法制史料・儀式書・説話—』（吉岡眞之著、2024年10月25日刊行予定）
書跡	重文 称名寺絵図	4	令和6年8月23日	株式会社吉川弘文館	株式会社吉川弘文館『中世寺院のネットワーク』（永村眞著、2025年1月刊行予定）
書跡	重文称名寺絵図	13	令和6年10月1日	個人	株式会社勉誠社発行『廃墟の文化史』梅沢恵著「廃墟としての金沢文庫—特別展『廃墟とイメージ』の記録—」（2024年10月末発行予定）
郷土資料	永島亀巣肖像写真	4	令和6年11月8日	品川区品川歴史館	横浜市六浦地区センター歴史講座「永島亀巣、江戸湾品川御台場築造への道～金沢・横須賀地域の活躍から」（令和6年11月24日開催）
聖教	国宝 花巣円融鑽（277函107号）	1	令和6年11月15日	仏教文化コンテンツ開発院	義和尚降誕1400周年記念学術文化祭の舞台背景とポスター（開催予定日：2025年10月24日） 義和尚降誕1400周年記念学術文化祭の学術発表資料集表紙（発表予定日：2025年5月31日）
工芸	重文 青磁壺	1	令和6年12月4日	NHKエンタープライズライツ事業部	『3か月でマスターする世界史 第7回 モンゴル帝国 空前の東西交流』NHK オンデマンド配信（配信開始：2025年1月1日～）
その他	重文 優婆離唄（東大寺所蔵）	1	令和6年12月6日	花園大学	‘Journal of Chinese Buddhist Studies’（中華佛學學報：JCB、西谷功著、2025年6月刊行予定）論文名：Buddhist Rituals that Utilize Portrait Paintings of Vinaya Masters and their Spaces -the Role of Sennyūji in the Kamakura-period Precept Revival Movement
歴史資料	重文日本図	1	令和7年1月7日	西之表市役所	自治体史『西之表市史』（令和6年3月末刊行予定）
彫刻	重文 大威德明王像	1	令和7年1月22日	大阪大学大学院	『フィロカリア』第42号 論文「蓮華王院本堂二十八部衆に関する一検討—様式を中心に—」（見学知都世著）（大阪大学大学院人文学研究科芸術学専攻編・発行、2025年3月刊行予定）
絵画	国宝 北条実時像	1	令和7年1月28日	株式会社アッシュ	株式会社昭文社発行『横浜市のトリセツ』（令和7年3月24日刊行予定）
聖教	国宝 辰菩薩口伝（317函048）	1	令和7年1月31日	個人	株式会社文学通信『中世神仏の文芸と儀礼』（有賀夏紀著、2025年2月末刊行予定）

古文書	国宝 足利持氏御教書 (S297/K5665)	2	令和7年2月19日	横浜市歴史博物館	横浜市歴史博物館「令和6年度横浜市指定・登録文化財展」でのパネル展示 (会期: 令和7年2月8日~3月16日)
聖教	国宝 御正流尊法奥書 (302函3)	1	令和7年4月4日	関東学院大学国際文化部	台湾輔仁大学主催MOOC (Massive open online course) のうち「日本文化概論」(2025年9月開講予定)

(5) 翻刻許可 (申請件数6件)

種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
聖教	国宝 仏像抄 (84函5) (419函13) (375函32)	3	令和6年4月10日	青山学院大学	青山学院大学比較芸術学会『パラゴーネ』12号 (令和7年3月25日刊行予定)
聖教	国宝 安楽集論義 (296函1)	1	令和6年8月20日	龍谷大学	国際日本文化研究センター『日本研究』第70集 (令和7年3月31日刊行予定)
聖教	国宝 法華三昧行法 (32函11)	1	令和7年1月31日	個人	早稲田大学博士学位申請論文「法華讃法の基礎的研究」(2025年3月26日)
聖教	国宝 西域記伝抄 (273函001)	1	令和7年2月15日	大阪大学招へい研究員	『詞林』(大阪大学古代中世文学会機関誌、2025年4月20日刊行予定)
聖教	国宝 法華三昧行法 (32函11)	1	令和7年3月7日	個人	天台宗宗義研究所研究生研究論文「法華讃法の研究」(2025年3月31日刊行予定)
聖教	国宝 薬草喻品五 (319函2-11)	1	令和7年3月19日	金沢大学	『金沢大学国語国文』論題「澄憲『法華經系』薬草喻品第五校注稿(2)」(令和7年3月21日刊行予定)

15 閲覧室利用状況

(1) 図書閲覧室利用統計 開室 286日

入室者数	7,390人	レファレンス件数	307件	書庫出納冊数	1,674冊
------	--------	----------	------	--------	--------

(2) 図書受入状況

受入図書合計	664冊	蔵書総数	74,982冊
--------	------	------	---------

(3) コピーサービス利用状況

利用者数	539人	利用枚数	12,794枚
------	------	------	---------

16 学芸員の調査活動および研究成果

〔凡例〕

①執筆

- 論文
- 研究ノート
- 資料紹介
- 著作 (単行本・共著)
- 報告書 (文化財調査・共同研究)
- 書評
- 図録 (総説・概説・解説)
- 解説

②調査研究活動

- 調査活動
- 委託活動
- ③学会発表等
- ④委託事業 (外部での講座・講演会)

(1) 向坂卓也 (文庫長)

①執筆

②図録等

- ・特別展図録『至高の宝蔵』各個解説 2025.03

④委託事業

- ・横浜市立大学総合講義 (鎌倉・金沢を知る) 講師 2024.10.22

(2) 道津綾乃 (学芸課長)

①執筆

○論文

- ・「『律宗瓊鑑章』と『律宗綱要』の関係性」『印度學佛教學研究』第73卷1号 2024.12
- ・「凝然撰『律宗瓊鑑章』に関する一考察」『興風』第36号 2024.12

○図録

- ・企画展『江戸当世図上旅行』 2024.5
- ・特別展『至高の宝蔵—称名寺の国宝開帳—』 2025.3

②調査研究・社会的活動

○調査活動

- ・称名寺所蔵聖教 追加調査
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」(研究代表・高橋悠介、2020~2024)における称名寺聖教調査

④委託事業

- ・国文学研究資料館情報事業センター学術資料事業部 学術資料委員会委員
- ・横浜市立大学総合講義(鎌倉・金沢を知る) 講師 2023.10.31

(3) 瀬谷貴之 (主任学芸員)

①執筆

○図書

- 神奈川県立金沢文庫・横須賀美術館編『運慶と鎌倉』(吉川弘文館、令和6年11月)

○論文

- ・「総説1 運慶—女人の作善と鎌倉幕府—」(『運慶と鎌倉』所収)
- ・「総説2 運慶と三浦一族の信仰—」(『運慶と鎌倉』所収)

②調査研究活動

○科学研究費

- ・研究分担者
令和4~7年度基盤研究 (A) 「宗教テクスト文化遺産アーカイブズ創成学術共同体による相互理解知の共有」
研究代表者: 龍谷大学 阿部泰郎
- 令和4~7年度基盤研究 (B) 「背後世界との関係を媒介する仏像の研究—納入品と立地に着目して」
研究代表者: 早稲田大学 川瀬由照

③委託事業

○文化財保護審議会委員等

- ・横須賀市文化財保護審議会委員(担当:彫刻・工芸) 平成28年6月~
- ・葉山町文化財保護審議会委員(担当:美術工芸) 平成29年7月~
- ・町田市立国際版画美術館美術資料収集員会委員 平成29年7月~

○講師等

- ・大正大学総合仏教研究所非常勤講師(令和6年度)
- ・公益財団法人常陽芸文センター非常勤講師(継続)

(4) 貢井裕恵 (学芸員)

①執筆

○論文等

- ・「名古屋市蓬左文庫蔵『侍中群要』紙背文書について(下之一)」『鎌倉遺文研究』53、2024.4
- ・「中世鎌倉武家と寺家のアーカイブズ——金沢文庫・称名寺をてがかりに」『REKIHAKU 特集・蔵書をヒラク』文学通信、2024.6
- ・「デジタル時代の本文校合一中世寺院のアーカイブズを題材に—」『中世文学』69、2024.6
- ・「名古屋市蓬左文庫蔵『侍中群要』紙背文書について(下之二)」『鎌倉遺文研究』54、2024.10
- ・「東京大学史料編纂所所蔵「称名寺并東寺文書写」」『金澤文庫研究』353、2025.3*高橋敏子氏との共著

○図録等

- ・『茶の湯以前—中世鎌倉の「茶」—』神奈川県立金沢文庫、2024.7(企画・編集・作品解説)
- ・『慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝—『大般若経』が語る中世東国史—』神奈川県立金沢文庫、2025.2(共同企画・共同編集・コラム・作品解説)
- ・『久米田寺』神奈川県立金沢文庫、2024.11(作品解説)

○書籍出版物等

- ・東寺文書研究会編『東寺執行日記』第三巻、思文閣出版、2025.3

○そのほか

- ・「瀬野先生と『鎌倉遺文』」「恩顧遠隔(瀬野精一郎先生追悼記念文集)」2025.1

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

- ・称名寺所蔵聖教資料調査
- ・金沢文庫文書史料調査
- ・慶珊瑚寺所蔵経典調査
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金若手研究「寺院組織と史料管理システム解明に基づく寺院史料体

系の復原的研究—寺誌を中心に」（研究代表・貫井裕恵、2020～2024延長）における東寺を中心とする真言宗寺院の史料調査・研究

- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」（研究代表・高橋悠介、2020～2025）における唱導資料の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A) 「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者・西田友広、2021～2026）における国宝 金沢文庫文書データベースの入力・校正および同史料群の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「中世制作 寺社縁起類の領域横断的研究—形態・様式・機能・表現からの分析と目録作成」（研究代表・大橋直義、2024～2028）における調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B) 「中世の書簡体文書による統治実践と秩序形成をめぐる日欧比較研究」（研究代表者・高橋一樹、2017～2021継続）における中世寺院文書をとりあげた西欧比較研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A) 「日本中近世寺社<記録>論の構築—日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」（研究代表者・遠藤基郎、2018～2023継続）における東寺の寺院記録の調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「AI技術を用いた像内納入文書の研究資源化および史料学的研究」（研究代表者・横内裕人、2024～2025）における調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「東寺旧蔵文書群の復元的研究」（研究代表者・富田正弘、2024～2025）における調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若経の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2024～2025）における経典調査・研究

○委託活動

- ・「「茶の湯」成立前史—喫茶と仏教儀礼」（承天閣美術館特別展 禅寺の茶の湯 特別講演会、2024.10）
- ・「中世日本の星空と人々」（高津市民館 市民科学～シチズンサイエンス～を知ろう、2024.11）
- ・「中世鎌倉 茶会への誘い・喫茶と儀礼」（鎌倉市教養センター講座、2025.2）
- ・神奈川県立横須賀高等学校SSH（継続） くずし字AIを用いたデジタルアーカイブの利活用（国宝 金沢文庫文書データベースの利活用を事例に）（指導）

③委託事業

○非常勤講師

- ・日本女子大学 非常勤講師（継続）
- ・法政大学 兼任講師（継続）

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金若手研究「寺院組織と史料管理システム解明に基づく寺院史料体系の復原的研究—寺誌を中心に」（2020～2024延長）研究代表者
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」（研究代表・高橋悠介、2020～2025）研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A) 「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者・西田友広、2021～2026）研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「中世制作 寺社縁起類の領域横断的研究—形態・様式・機能・表現からの分析と目録作成」（研究代表・大橋直義、2024～2028）研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B) 「中世の書簡体文書による統治実践と秩序形成をめぐる日欧比較研究」（研究代表者・高橋一樹、2017～2021継続）連携研究者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A) 「日本中近世寺社<記録>論の構築—日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」（研究代表者・遠藤基郎、2018～2023継続）連携研究者
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「AI技術を用いた像内納入文書の研究資源化および史料学的研究」（研究代表者・横内裕人、2024～2025）共同研究員
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「東寺旧蔵文書群の復元的研究」（研究代表者・富田正弘、2024～2025）共同研究員
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若経の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2024～2025）共同研究員

（5）三輪眞嗣（学芸員）

①執筆

○論文等

- ・「鎌倉中後期の律院における律僧と学侶—東大寺と久米田寺に注目して—」『佛教史学研究』66巻1号 2024.9

○資料紹介

- ・法華堂要録研究会「『東大寺法華堂要録』」『南都仏教』103号 2024.12
- ・三輪眞嗣・櫻井唯「史料紹介 称名寺聖教『山家最略記』『山王秘記』紙背文書」『金澤文庫研究』354号 2025.3

○著作（共著）

- ・田辺旬・前田英之編『京都からみた鎌倉幕府の成立』（担当範囲「性我—仏教界における東西のかけはし—」）、小径社 2024.12

○図録等

- ・『茶の湯以前』神奈川県立金沢文庫 2024.7（作品解説4点）
- ・『久米田寺』神奈川県立金沢文庫 2024.9（企画編集、総説・作品解説41点・資料編（奥書集））
- ・『運慶』神奈川県立金沢文庫 2024.11（コラム）

・『慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝—『大般若経』が語る中世東国史—』神奈川県立金沢文庫、2025.2 (コラム、作品解説4点)

・『至高の宝蔵—称名寺の国宝開帳—』神奈川県立金沢文庫、2025.3 (作品解説8点)

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

・称名寺聖教・金沢文庫文書の調査・研究

・慶珊瑚寺所蔵経典調査

・高部屋神社所蔵経典調査

・日本学術振興会科学研究費若手研究「律僧集団の展開から見た中世東国佛教成立史」(研究代表者・三輪眞嗣、2024~2028)における久米田寺、東大寺、称名寺伝来史料および関連史資料の調査・研究

・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)「中近世律宗系寺院における宋佛教の受容と継承に関する総合的研究」(研究代表者・西谷功、2024~2027) 分担研究者における中世律院伝来史料の調査・研究

・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)「東大寺における資料アーカイブ情報の統合と資料秩序の復原によるプロソポグラフィ研究」(研究代表者・横内裕人、2024~2026)における東大寺貴重書の調査・研究

・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広、2021~2026)における国宝 金沢文庫文書データベースの拡充に向けたデータ入力・整理作業および同文書群の史料学的研究

・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若経の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚寺本を中心に」(研究代表者・梅沢恵、2024)における智感版『大般若経』の調査・研究

③学会発表等

○学会発表

・「中世における律僧集団の展開・変容と東国佛教 (2025 年度歴史学研究会大会日本中世史部会第 1 回準備会)」『歴史学研究会日本中世史部会』、2025.1

・「中世における律僧集団の展開・変容と東国佛教 (2025 年度歴史学研究会大会日本中世史部会第 2 回準備会)」『歴史学研究会日本中世史部会』、2025.3

④委託事業

○外部主催の講座

・「金沢文庫の史料と鎌倉佛教」『京都府私立中学高等学校社会科研究会春季研修会』京都府私立中学高等学校社会科研究会 2024.6

○非常勤講師

・関東学院大学 非常勤講師 (継続)

○科学研究費・外部助成金

・日本学術振興会科学研究費若手研究「律僧集団の展開から見た中世東国佛教成立史」(研究代表者・三輪眞嗣、2024~2028) 研究代表者

・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)「中近世律宗系寺院における宋佛教の受容と継承に関する総合的研究」(研究代表者・西谷功、2024~2027) 分担研究者

・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)「東大寺における資料アーカイブ情報の統合と資料秩序の復原によるプロソポグラフィ研究」(研究代表者・横内裕人、2024~2026) 分担研究者

・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広、2021~2026) 分担研究者

・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若経の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚寺本を中心に」(研究代表者・梅沢恵、2024) 共同研究員

(6) 櫻井 唯 (臨時学芸員)

①執筆

○論文等

・「李通玄伝の形成——叡山文庫天海蔵『新華厳経会釈』を中心に」『東アジア仏教研究』22号 2024.9

・「湛睿における無情仮性説の変遷」『印度学仏教学研究』73巻1号 2024.12

・「『金剛論』をめぐる宋代華嚴宗の議論」『大久保良峻先生古稀記念論文集 天台学と諸思想』法藏館 2025.1

○資料紹介

・「東大寺図書館蔵『華嚴文義綱目見聞集』解題と翻刻」『金沢文庫研究』354号 2025.3

・三輪眞嗣・櫻井唯「史料紹介 称名寺聖教『山家最略記』『山王秘記』紙背文書」『金澤文庫研究』354号 2025.3

○著作(単行本)

・『華嚴教学の形成と展開』法藏館 2025.2

○図録等

・『久米田寺』神奈川県立金沢文庫 2024.9 (作品解説5点、『隨文抄要文』翻刻、年表、地図等)

・『慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝—『大般若経』が語る中世東国史—』神奈川県立金沢文庫、2025.2 (コラム、作品解説13点)

・『至高の宝蔵』神奈川県立金沢文庫、2025.3 (作品解説7点)

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

・称名寺所蔵聖教 追加調査

・慶珊瑚寺所蔵経典調査

- ・日本学術振興会科学研究費若手研究「宗派間の交渉から見た東アジアの草木成仏思想」（研究代表者・櫻井唯 2022～2025）における東大寺図書館、比叡山延暦寺叡山文庫、称名寺所蔵湛睿稿本および関連文献の調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若經の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚寺本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2024）における智感版『大般若經』の調査・研究
- ③学会発表等
- 学会発表
 - ・「湛睿の著述にみえる無情仮性説の変遷——東大寺図書館蔵『華嚴文義綱目見聞集』に着目して」日本印度学仏教学会第75回学術大会 2024.9
- ④委託事業等
- 非常勤講師
 - ・駒澤大学 非常勤講師（新規）
- 科学研究費・外部助成金
 - ・日本学術振興会科学研究費助成事業若手研究「宗派間の交渉から見た東アジアの草木成仏思想」（研究代表者・櫻井唯、2022～2024）
 - ・日本学術振興会科学研究費助成事業研究成果公開促進費（学術図書）「華嚴教学の形成と展開」（研究代表者・櫻井唯、2024）
 - ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若經の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚寺本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2024）共同研究員

(7) 山地 純（臨時学芸員）

- ①執筆
- 図録
 - ・特別展「慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝」資料解説（社寺明細帳図 73 74 古写真 80 古絵葉書 81）
神奈川県立金沢文庫 2025.2.7.
- ②調査研究活動
 - ・社寺明細帳図 個人蔵 等
 - ・社寺明細帳 某市町村所蔵分
 - ・楠山永雄コレクション 追加分

(8) 松谷芙美（臨時学芸員）

- ①執筆
- 論文
 - ・「雪村の人物表現—滝見觀音図から新出の龐婆靈照女図、以天宗清像へ」『金澤文庫研究』第354号、2025.3
- 図録（総説・概説・解説）
 - ・「喫茶の場と美術」『特別展 茶の湯以前—中世鎌倉の「茶」—』2024.7
 - ・『特別展 茶の湯以前—中世鎌倉の「茶」—』2024.7（作品解説9点）
 - ・『特別展 久米田寺』2024.9（編集、作品解説5点）
 - ・『特別展 慶珊瑚寺と富岡八幡宮の名宝』2025.02（作品解説2点）
 - ・『特別展 至高の宝蔵—称名寺の国宝開帳』2025.3（企画、編集、作品解説6点）
- ②調査研究活動
- 調査活動
 - ・吉谷華園筆「弘法大師像」（鎌倉国宝館）調査
 - ・『金澤文庫研究』執筆に関する調査
(「以天宗清像」「大室宗頼像」（小田原・早雲寺）、雪村周繼筆「以天宗清像」（京都・大徳寺芳春院）)

17 資料一覧

令和7年3月31日現在

区分	数量	内容	
称名寺寄託資料	【国宝】 称名寺聖教 金沢文庫文書	聖教 16,692点 (13,027+追加3,573+ 古文書附92) 古文書 4,149通 計 1件 20,841点	【称名寺聖教】 称名寺に伝來した聖教（鎌倉～明治時代にわたって製作・収集された仏教典籍および金沢文庫旧蔵本） 【金沢文庫文書】 称名寺伝來の古文書および聖教の紙背から取り出され、文書として修理された鎌倉時代～戦国時代の文書群
	称名寺所蔵聖教	1件 8点	令和6年度新たに寄託された『言泉集』等
	【重要文化財】 宋版一切経	3,486帖 (附一切経目録1幅) 計 1件 3,487点	中国（南宋）で出版された折本装の一切経（大藏経：経律論にわたる仏典を集成したもの）。弘長元年（1261）、北条実時が称名寺に施入。後世の補写を含む。
	美術工芸品	208件 366点	称名寺に伝來した絵画・彫刻・工芸・書跡等 178件329点 (単独で国宝・重要文化財・県・横浜市指定の品あり。28件89点が国指定重要文化財。) 戦前に大橋新太郎が寄進した美術品 30件37点の合計。
	小計	211件 24,702点	（注）本表は平成29年4月4日に更新された称名寺との寄託契約書（20年毎）記載の点数に、令和6年度新寄託分を加算した。
県有財産資料	古書	35件 53点	『往生講私記』の他、散逸した旧蔵本の収集による
	古文書	16件 20点	『金沢貞将書状』他、散逸した旧蔵本の収集による
	美術工芸品	43件 43点	『徒然草屏風』ほか
	写真複製資料 (デジタル写真本)	7,272件 9,413冊	「庫内本」（聖教389～398函のデジタル複製本を追加）
		256件 1,302冊	金沢文庫・称名寺から流出した「庫外本」の複製
		190帖・2,829カット	宋版一切経1函1号～11函10号までのデジタル写真
	文献資料 (図書)	74,982冊	中世における歴史・文化・芸術など人文科学に関する研究に必要な参考資料
	逐次刊行物 (雑誌)	2,036タイトル	大学・博物館の紀要等、歴史・文化に関する研究に必要な逐次刊行物資料
	歴史資料	335件 1,081点	東門前稻荷社関係史料（11件12点）、伊藤博文関係資料（168件240点）、船越永島家資料（1件3点）、大般若経（1件1点）、近江八景（1件8点）、古写真（1件6点）、周延画「名勝美人會 武藏金澤」1件1点、社寺明細帳図（6件7点）、芹澤家資料（133件133点）、山田善一拓本コレクション（1件352点）、山口家文書（1件1点）、『諸尊図像集』明王部 不動明王像断簡（1件2点）、大橋新太郎肖像写真（1件1点）、金沢大橋家関係資料（2件6点）、金沢文庫古典保存会資料（5件101点）、山崎成位資料（1件207点）
	小計	91,759点	（注）図書の中にも古文書・浮世絵等、文化財に分類しうる資料を含むが、区別することが困難なため編入していない。
合計		116,461点	

18 寄託資料一覧

*指定文化財のみ掲載。

資料名	寄託者
重要文化財 地蔵菩薩坐像印誉作 像内納入品 (13件67点)	長福寺(福島県いわき市)
重要文化財 阿弥陀如来立像 像内納入文書 (81枚)	大通寺(大阪市天王寺区)
神奈川県指定重要文化財 阿弥陀三尊像 像内納入文書 (15点)	宝樹院(金沢区)
横浜市指定文化財 絹本著色 両界種子曼荼羅 (2幅)	薬王寺(金沢区)
横浜市指定文化財 宝生寺聖教 (1,910点)、宝生寺印信集 (1巻)、 印融授与覚日伝法許可状 (1通)	宝生寺(南区)
横浜市指定文化財 両界曼荼羅 (2幅)	弘明寺(南区)
横浜市指定文化財 脱活乾漆造菩薩坐像 (1軀)、木造阿弥陀如来坐像 (1軀)、 木造弥勒菩薩坐像 (1軀)、 木造弥勒菩薩坐像納入文書 (一括)、木造地蔵菩薩坐像納入品 (一括)、 木造大日如来坐像納入品 (一括)、 絹本著色不動明王立像 (1幅)、絹本著色融通和尚像 (1幅)、 刺繡諸尊集会図 (伝十三仏図、1面)、木造龍頭・鶴首 (9個)、 【龍華寺聖教】のうち「血脉類集記」「図像抄」など (52点)	龍華寺(金沢区)
横浜市指定文化財 木造日光・月光菩薩立像 (2軀)	太寧寺(金沢区)

19 指定文化財一覧

(1) 指定文化財一覧

令和7年3月31日現在

区分	国宝	重要文化財	重要美術品	神奈川県指定重要文化財	横浜市指定有形文化財	計
絵画	1件 4点 (附1点)	6件 32点		8件9点		15件 46点
彫刻		5件 25点		2件11点		7件 36点
工芸品		6件 8点				6件 8点
書跡・典籍	2件 20,860点	11件 3,510点 (附一切経目録1幅)	1件 3点		2件 2点	16件 24,375点
古文書		1件 1点				1件 1点
考古資料		1件 1点				1件 1点
歴史資料		1件 1点				1件 1点
合計	3件 20,865点	31件 3,578点	1件 3点	10件 20点	2件 2点	47件 24,468点

(2) 指定文化財内訳

1 国宝

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1-1	絹本著色 北条実時像	1幅	鎌倉	昭和41・6・11	
-2	絹本著色 北条顕時像	1幅	鎌倉		
-3	絹本著色 金沢貞顕像	1幅	鎌倉		
-4	絹本著色 金沢貞将像	1幅	南北朝	*旧国宝	
-5	附 絹本著色 顕辨像	1幅	室町	明治33・4・7指定	絵143

②書跡

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	文選集注	19巻	平安	昭和30・2・2 *旧国宝 明治43・8・29指定	書211
2	称名寺聖教・金沢文庫文書*	16,692点 4,149通	平安 ～昭和	平成28・8・17	書277

*称名寺聖教・金沢文庫文書：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成28年8月17日官報告示

2 重要文化財

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	絹本著色 十二神将像*	12幅	鎌倉	明治43・8・29	絵242
2	絹本墨画淡彩 十六羅漢像	16幅	元	昭和48・6・6	絵1685
3	絹本著色 伝北条実泰像	1幅	鎌倉	平成元・6・12	絵1889
4	絹本著色 審海像	1幅	鎌倉	平成7・6・15	絵1932
5	絹本著色 忍性像	1幅	鎌倉	平成11・6・7	絵1972
6	板絵著色 弥勒浄土図断片**	1面	鎌倉	平成22・6・29	絵1316

* 十二神将像：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成23年6月8日官報告示

** 弥勒浄土図・弥勒来迎図の本体(壁画)は称名寺金堂所在

②彫刻

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	木造 釈迦如来立像	1躯	鎌倉	大正14・4・24	彫144
2	木造 十一面観音立像	1躯	鎌倉	昭和2・4・25	彫145
3	木造 弥勒菩薩立像納入品	19巻	鎌倉	昭和36・6・30	彫143
4	厨子入金属製愛染明王坐像	1躯	鎌倉	明治43・8・29	彫142
5	木造 大威徳明王像 運慶作*	1躯	鎌倉	平成20・7・10	彫3550
	像納入品(光明院)蔵	1口・1巻			

* 大威徳明王像・像納入品：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成27年6月1日官報告示

③工芸品

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	金銅装 宝篋印塔	1基	鎌倉	昭和35・6・9	工2047
2	鉢子	1双	鎌倉	昭和41・6・11	工2203
3	玉華鬘	3面	鎌倉	昭和41・6・11	工2204
4	玉簾	1張	鎌倉	昭和41・6・11	工2205
5	葛箱	1合	鎌倉	昭和41・6・11	工2206
6	黒漆 磐架	1基	鎌倉	平成元・12・30	工2525

④書跡・典籍

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	称名寺絵図並結界記	2幅	鎌 倉	明治42・4・5	書331
2	紙本墨書 円覚経	2巻	鎌 倉	大正3・4・17	書339
3	紙本墨書 明儒頌文集	1冊	鎌 倉	大正11・4・13	書334
4	弘決外典鈔 卷第一、二、三	3帖	鎌 倉	昭和34・6・28	書1940
5	古今和歌集 卷第一・二残闋	1巻	鎌 倉	昭和36・2・17	書2033
6	卜筮書 卷廿三断簡 (紙背、授菩薩戒儀)	1巻	唐	昭和36・2・17	書2034
7	連歌襷紙	5帖	鎌 倉	昭和36・2・17	書2042
8	宋版一切経 附 版本一切経目録	3,486帖 (1幅)	南宋・ 鎌倉	平成9・6・30	書2500
9	紙本墨書 建春門院中納言記 (「たまきはる」県有資料) *	1帖	鎌 倉	昭和11・5・6	書322
10	法曹類林断簡	1巻	鎌 倉	平成14・6・26	書2520
11	宋版 南史	3帖6紙	南 宋	平成18・6・9	書2541

*県有資料「建春門院中納言記」……平成11年2月18日、中村禮子氏より寄贈

⑤古文書

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	武藏国鶴見寺尾郷絵図 (県有資料)	1幅	南北朝	平成17・6・9	文195

⑥考古資料

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	青磁壺	1合	元	昭和43・4・25	考297

⑦歴史資料

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	日本図 (遠江、越後以東欠)	1紙	鎌 倉	昭和62・6・6	歴37

3 重要美術品

書跡

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	
1	古文書 (武本氏旧蔵 県有資料)	3巻	鎌 倉	昭和10・8・3	

4 神奈川県指定文化財

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	絹本著色 僧形八幡神像	1幅	鎌倉	昭和42・2・3	県絵20
2	絹本著色 伝南山和尚像(道宣律師像)	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵21
3	絹本著色 伝靈芝和尚像(元照律師像)	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵22
4	絹本著色 種子愛染明王図	1幅	鎌倉	昭和42・2・3	県絵23
5	絹本著色 焰摩天曼荼羅図	1幅	鎌倉	昭和42・2・3	県絵24
6	絹本著色 三千仏像〔三千仏図 甲本〕	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵25
7	絹本著色 千体仏像〔三千仏図 乙本〕	2幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵26
8	絹本著色 高僧像(旧称 伝鑑真和尚像)	1幅	鎌倉	平成11・2・12	県絵44

②彫刻

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	木造 十大弟子立像	10躯	鎌倉	昭和29・7・27	県彫7
2	木造彩色 僧形八幡坐像	1躯	鎌倉	昭和29・7・27	県彫6

5 横浜市指定文化財

典籍

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	栄花物語断簡 (県有資料)	1巻	鎌倉	平成4・11・1	市典4
2	里見梅王丸書状 (県有資料) *	1通	室町	平成12・11・6	市古5あ

*県有資料「里見梅王丸書状」…令和4年1月25日、旧所蔵者より寄贈

20 概況・沿革

◇文応元年 (1260) ころ	このころ北条実時が菩提寺として称名寺を建立する
◇建治元年 (1275) ころ	このころ北条実時が金沢文庫を創立する
◇元弘3年 (1333)	北条氏の滅亡により金沢文庫の管理が称名寺に移る
◇慶長7年 (1602)	徳川家康が江戸城内の富士見亭文庫に金沢文庫本の一部を移す このころから資料の散逸が著しくなる
◇明治30年 (1897)	伊藤博文などの出資で称名寺境内に金沢文庫書見所と石倉を復興
◇大正11年 (1922)	称名寺境内、史跡名勝天然記念物保存法(大正8年4月10日、第1条)により史跡に指定される(内務省告示)
[神奈川県立金沢文庫] ◇昭和5年 (1930) 7月 (県立図書館として設置)	御大典事業として、県費5万円及び大橋新太郎氏寄附金5万円をもって昭和塾(のち社会教育会館)とともに設立し、称名寺から伝来の古書・古文書・美術品の寄託をうけ、文部省から公立図書館の認可を得て発足
◇昭和15年 (1940) 7月	紀元2600年記念事業として金沢文庫に神奈川県貸出文庫を設置。県下市町村の図書館等に対して、配本を開始する(昭和19年まで継続)
◇昭和30年 (1955) 4月 (県立博物館として設置)	神奈川県立図書館の新設にともない、博物館法第18条の規定にもとづき運営することとなり、新たに神奈川県立金沢文庫設置条例(昭和30年県条例第9号)及び同使用料徴収条例(昭和30年県条例第10号)を制定
◇昭和47年 (1972)	史跡追加指定(県立金沢文庫敷地及び周辺区域)(昭和47年1月31日)
◇昭和48年 (1973) 7月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正(昭和48年県教委規則第8号)により事務長を置く

◇昭和49年（1974）8月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（昭和49年県教委規則第15号）及び神奈川県立金沢文庫組織規則（昭和49年県教委規則第8号）の制定により、管理課・学芸課の2課を置く
◇平成2年（1990）4月 6月 10月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（平成2年県教育委員会規則第4号）により副文庫長を設置
	現在地に新館が落成
	開館記念式典を挙行、一般公開を開始
◇平成16年（2004）3月	文化庁長官より文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認
◇平成17年（2005）11月 12月	11月20日 行幸啓 第25回全国豊かな海づくり大会の後、天皇・皇后両陛下が称名寺御覧の後、神奈川県立金沢文庫へ行幸啓。開館75周年記念特別展「茶と金沢貞頼」を御見学
	奈良国立博物館にて特別展「金沢文庫の名宝 鎌倉武家文化の精華」を開催 (平成17年12月3日～平成18年1月15日)
◇平成18年（2006）4月	文部科学大臣より科学研究費補助金取扱規程に規定する研究機関に指定
◇平成20年（2008）4月	仙台市博物館にて特別展「武家文化の精華—金沢文庫・称名寺の名宝—」 〔世界遺産「武家の古都・鎌倉」登録推進〕を開催（4月25日～6月1日）
◇平成23年（2011）2-3月 6月	特別展「運慶」空前の観覧者を集める（会期中総数68,999名）
	神奈川県が十二神将像・称名寺聖教の管理団体となる（6月8日官報告示）
◇平成27年（2015）6月	神奈川県が運慶作大威徳明王像（光明院所蔵）の管理団体となる（6月1日官報告示）
◇平成28（2016）8月17日	「称名寺聖教・金沢文庫文書」、点数を追加し国宝指定。あわせて神奈川県を管理団体に指定（8月17日官報告示）
◇令和2年（2020）3月31日	国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開開始

21 施設状況

敷地	2,971.42m ²	建物	2,805.86m ² 本館 2769.86m ² （鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階 地下1階・銅板葺） [付属棟 36.00m ² （木造平屋・銅板葺）]
----	------------------------	----	--

22 歳入・歳出

（1）歳入

（単位：千円）

科 目	金 額	内 訳
行政財産使用料	10	金沢文庫の使用料
金沢文庫使用料	9,152	金沢文庫の観覧料
図録等売扱収入	4,753	展覧会で作成した図録等販売収入
生涯学習講座受講料	291	講座受講料等
図書館等丁費立替収入	2	使用許可に伴う光熱費
雑入	258	図書複写料金等
合計	14,466	

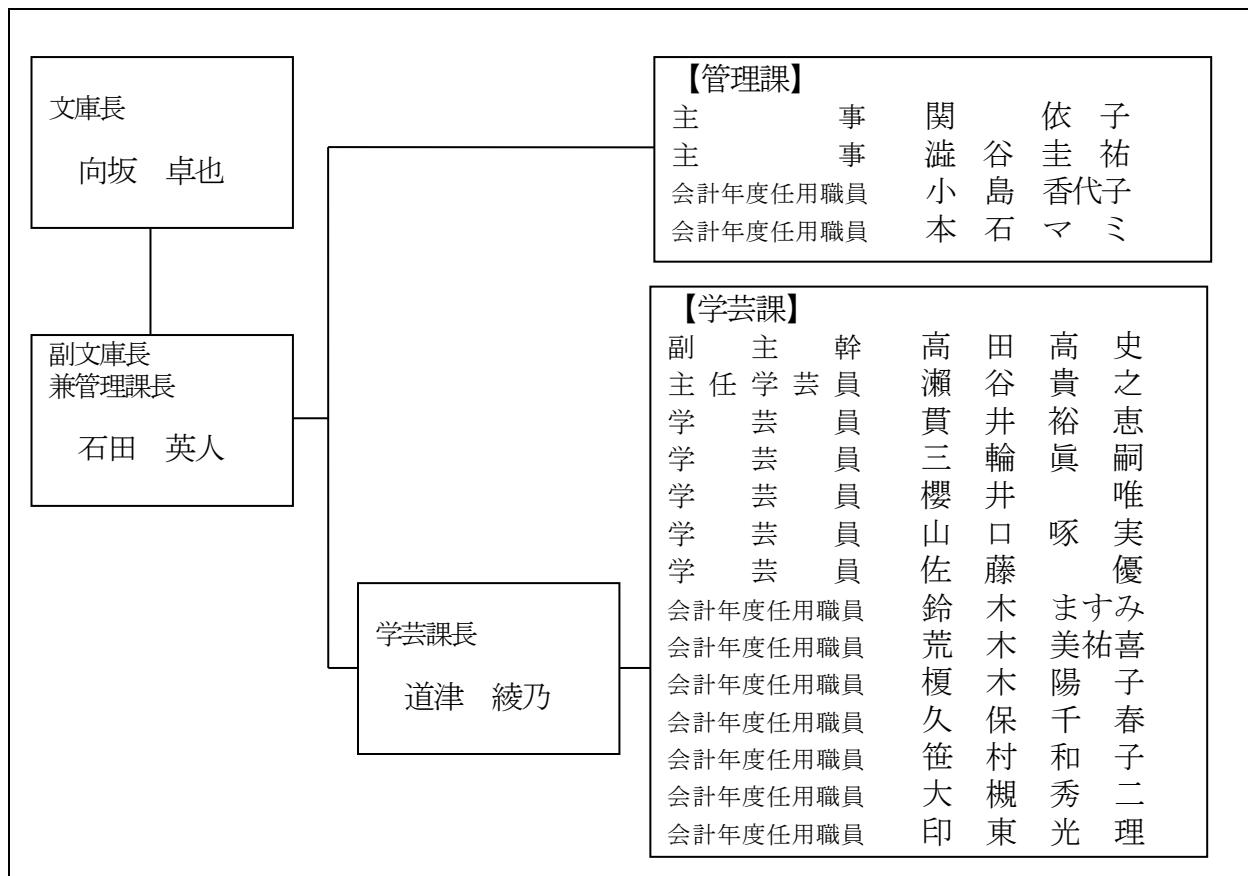
(2) 歳出 (人件費を除く)

(单位: 千円)

科 目	金 額	内 訳
維持運営費	31,781	施設の維持管理
金沢文庫事業費	36,000	特別展の開催・各種講座や講演会の開催・ポスターやチラシ、図録の作成・文化財保存のための修理、国宝 金沢文庫文書データベース公開・運用
県立社会教育施設公開講座事業費	251	生涯学習講座の開催
教育施設維持修繕費	1,502	施設や設備の修繕
教育施設各所営繕費	4,113	施設や設備の修繕
合計	73,647	

23 組織

令和7年4月1日現在



[参考] 日本育英会貸与金の返還免除にかかる文部省認定研究機関

○文部大臣指定

文大生第339号
神奈川県立金沢文庫

昭和46年1月16日付けで申請のあった標記機関を、日本育英会法施行令第19条第3項第7号の規定による日本育英会貸与金の返還を免除される職をおく研究所として指定します。
平成4年4月17日

昭和46年4月17日

文部大臣 坂田道太印

〔参考〕科学研究費補助金にかかる文部省認定研究機関

○文部科学大臣指定

17諸文科振第1298号 神奈川県立金沢文庫
科学研究費補助金取扱規程(昭和40年3月30日文部省告示第110号)第2条第1項第4号の規定により研究機 関に指定します。
平成18年4月28日
文部科学大臣 小坂憲次 

〔参考〕文化財保護法にかかる文化庁認定公開承認施設

○文化庁長官承認

第107-5号
承認証
神奈川県立金沢文庫
文化財保護法第53条の規定に基づく公開承認施設であることを証する
承認の期間は令和6年3月4日から令和11年3月3日までとする
令和6年2月1日
文化庁長官 都倉俊一

*平成16年3月4日より継続

【別表1】令和6年度 古書デジタル撮影一覧表

番	No.	資料名	製本
389	117	延命	1
389	118	地蔵	1
389	119	彌勒	1
389	120	大勢至	1
389	121	青頸	1
389	122	多羅	1
389	123	阿摩・	1
389	124	葉衣	1
389	125	白衣	1
391	3	〔聖教断簡／普賢延命法〕	1
398	1	〔聖教断簡／八九浅深□□〕	1
398	2	〔聖教断簡／護摩関係、舍利法関係〕	1
398	3	〔聖教断簡／發心以之云已入解脱〕	1
398	4	〔眞言四〕	1
398	5	〔門普門之事〕	1
398	6	〔聖教断簡／法談の聞書〕	1
398	7	〔聖教断簡／諸經論の抜書〕	1
398	8	〔聖教断簡／理趣經釋関係の注釋〕	1
398	9	〔聖教断簡／普賢・文殊関係經典〕	1
398	10	〔聖教断簡／瑜祇咒秘決〕	1
398	11	〔聖教断簡／諸尊法の抜書〕	1
398	12	名刹義事	1
398	13	〔聖教断簡／止觀の注釋か〕	1
398	14	〔聖教断簡／二諦説にまつわる問答〕	1
398	16	〔十業綱義〕	1
398	17	〔聖教断簡／法華經関係の注釋〕	1
398	18	〔聖教断簡／光明眞言にまつわる挿図〕	1
398	19	〔聖教断簡／奥書のみ〕	1
398	20	〔聖教断簡／玄賛にまつわる注釋〕	1

398	21	〔聖教断簡／奥書のみ〕	1
398	22	〔聖教断簡／戒関係の問答〕	1
398	23	〔聖教断簡／玄義私見聞〕	1
398	24	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	25	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	26	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	27	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	28	〔聖教断簡／大黒講式〕	1
398	29	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	30	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	31	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	32	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	33	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	34	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	35	〔聖教断簡／諸尊法傳受目録〕	1
398	36	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	37	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	38	〔聖教断簡／法華經にちなんだ願文〕	1
398	39	〔聖教断簡／傳法密印明〕	1
398	40	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	41	〔聖教断簡／識語のみ〕	1
398	42	〔五智義等秘密抄〕	1
398	43	〔聖教断簡／法華經の注釋見聞類〕	1
398	44	〔聖教断簡／表色・無表色に関する問答〕	1
398	45	〔聖教断簡／識語のみ〕	1

合計

54

【別表2】令和6年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧

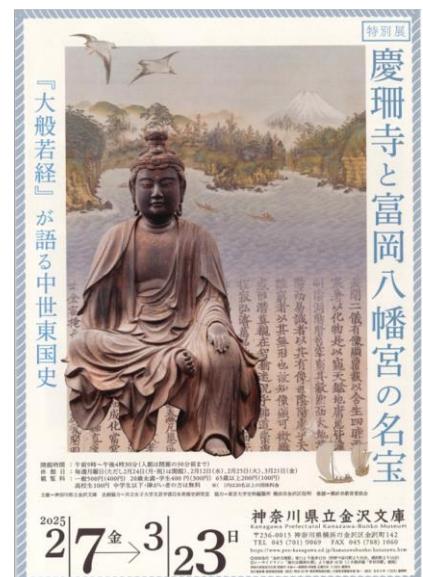
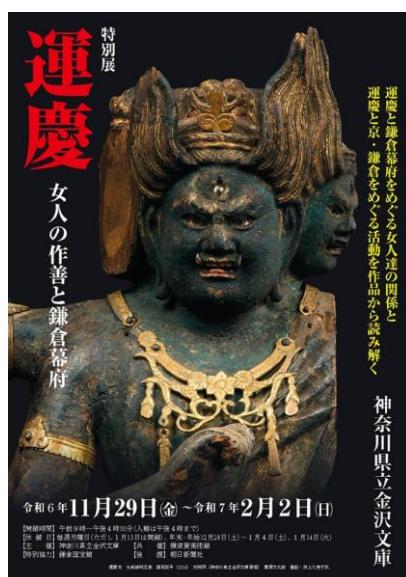
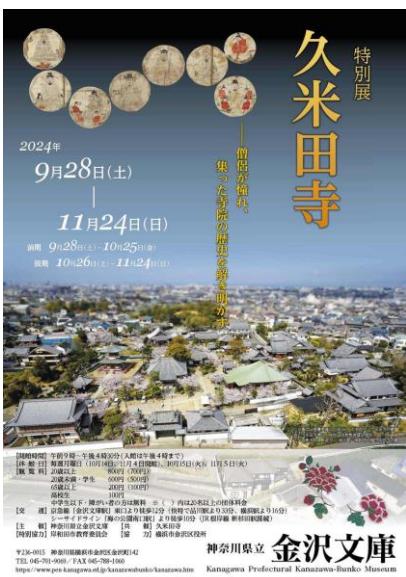
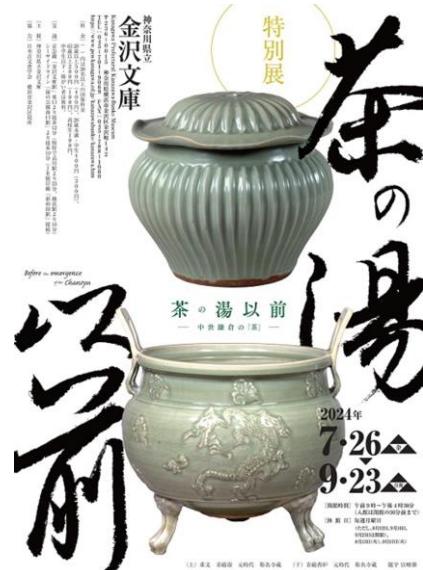
種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
書跡	重文 長福寺本尊地蔵菩薩坐像納入文書 「ゑかく書状三〇ノ二 醬作次第」	1	令和6年4月6日	個人	観光庁地域観光新発見事業『鎌倉時代のひしを復刻ガストロノミーツーリズム』（（一社）BUSHIDO 文化協会、令和6年8月1日刊行予定）
絵画	国宝 四将像（北条実時像、北条頼時像、金沢貞頼像、金沢貞将像）	18	令和6年4月9日	個人	人文学データシンポジウム「人文学研究資源としてのデジタルデータ」の成果報告WEBページ（東京大学史料編纂所主催の人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業、令和6年3月31日公開）
絵画	国宝 北条実時像	4	令和6年4月9日	個人	国立歴史民俗博物館『REKIHAKU』012「中世鎌倉武家と寺家のアーカイブズ—金沢文庫・称名寺をてがかりに（予定）—」（令和6年6月26日刊行予定）
聖教	国宝 泰澄和尚伝記（99函14）	1	令和6年4月16日	株式会社東京ビデオセンター	NHKBS『吉田類のにっぽん百低山 福井 越知山』（2024年5月31日放送予定、NHKプラス・NHKオンデマンドにて配信あり）
歴史資料	重文 日本書	1	令和6年4月17日	エルソフト株式会社	学習システム「eトレ」（ソフトウェア版）「eトレLink」「My eトレ」（WEB版）の教材データベース（2024年5月末提供予定）
郷土資料	浦賀見聞注進手控（K25.3.23）（6月9日 トントントントントンへの部分）	2	令和6年4月17日	個人	日本音楽教育学会『音楽教育学 Japanese Journal of Music Education Research』の論文「江戸末期から明治にかけての西洋音楽」（2025年4月刊行予定）
歴史資料	重文 日本書	1	令和6年4月17日	学校法人高宮学園 代々木ゼミナール	2024年度代々木ゼミナール夏期テキスト『局面を開拓する日本史<共通テスト出題形式別対策>』（2024年6月5日刊行予定）

郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」より『平鷗落雁』『称名晚鐘』	2	令和6年4月23日	一般社団法人横浜金沢観光協会	横浜金沢観光協会会報誌「よこかな協会だより」7月、2月発行分（令和6年7月、令和7年2月刊行予定）
郷土資料	「武陽金沢八景略図」金澤飛石金龍院版（K292-1-57E）	1	令和6年4月26日	株式会社みくに出版	株式会社みくに出版『2025年度受験用中学入学校試験問題集 社会編』（2024年7月10日発行予定）
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年5月14日	新美南吉記念館	「文豪とアルケミストタイアップ特別展 本に押し潰されて死ぬが、本望です～南吉と読書～」展示パネル（令和6年7月13日～10月14日）
郷土資料	湘南電鉄 乗車券（KUS_5324）	4	令和6年5月15日	n o i 株式会社	京急電鉄広報誌『なぎさ645号』（2024年6月1日刊行予定）
聖教	国宝 東寺講堂御仏所被籠御舍利員数（222函13号）	1	令和6年5月15日	個人	小径社『京都からみた鎌倉幕府成立史』（令和6年10月刊行予定）
書跡	重文 長福寺本尊地蔵菩薩坐像納入文書「ゑかゞ書状三〇ノ二 醍醐作次第」	1	令和6年5月17日	個人	第12回日本食育学会学術大会（題目：鎌倉時代「ゑかゞ書状」の醤（ひしを）に関する文献調査について、開催場所：和洋女子大学、発表日：令和6年7月7日）
絵画	国宝 金沢貞顕像	1	令和6年5月31日	京都市考古資料館	「ファンションの考古学—モード・アクセサリー・メイクアップ—」解説パネル・図録に掲載（2024年7月13日～11月24日開催予定）
書跡	重文 称名寺絵図並結界記	1	令和6年6月11日	株式会社山川出版社	山川出版社発行『橋の社会文化史』（五味文彦著、2024年7月刊行予定）
郷土資料	浦賀見聞注進手控（K25.3.23）（6月9日晴／9日晴／一、今暁豊田氏与力への部分）	1	令和6年6月11日	個人	日本音楽教育学会『音楽教育学 Japanese Journal of Music Education Research』の論文「江戸末期から明治にかけての西洋音楽」（2025年4月刊行予定）
郷土資料	陸奥宗光英文講義録（陸奥家寄託資料）	3	令和6年6月28日	和歌山市立博物館	和歌山市立博物館企画展「陸奥宗光と和歌山」展示パネル（開催期間：令和6年7月6日～9月8日）
聖教	国宝 科註妙法蓮華経 卷三「葉草喻品第五」（70函1-1）、卷四「五百弟子受記品第八」（70函1-2）	2	令和6年6月29日	個人	『桂林学叢』第33号「称名寺聖教『科註妙法蓮華経』小考」（2022年12月刊行）
聖教	国宝 科註妙法蓮華経 卷七（70函1-5）	2	令和6年6月29日	個人	福士慈穎博士追悼論文集『東アジアにおける法華天台仏教の研究』（法華経研究叢書第3巻）「（仮）韓国松広寺蔵『科註妙法蓮華経』について」（身延山大学国際日蓮学研究所発行、2025年3月刊行予定）
聖教	国宝 八千枚事（12函16）	1	令和6年6月26日	株式会社岩田書院	株式会社岩田書院発行『中世常陸の権力と社会』（仮称）論文「称名寺聖教『八千枚事』といゆき長福寺開基小河佐竹氏」（糸賀茂男監修、令和7年5月刊行予定）
絵画	高僧像（伝慈恩大師像）	1	令和6年6月28日	株式会社法藏館	株式会社法藏館発行『華嚴教学の形成と展開』（櫻井唯著、2025年2月28日刊行予定）
聖教	国宝 十不二門心解 一帖（266函12）	1	令和6年7月2日	常楽寺美術館	常楽寺・北向観音開創1200年企画展「常楽寺と北向観音の歴史」（仮称）展示パネルおよびパンフレット（監修：常楽寺代表役員 松景崇誓、執筆：常楽寺美術館学芸員 中沢徳士、令和7年2月10日刊行予定）
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」より『小泉夜雨』	1	令和6年7月2日	株式会社jeeーズ	BSフジ放送『空き家のススメ！』（仮）（2024年7月9日（火）21:00～21:55、無料配信1ヶ月あり（Tver））
郷土資料	切符 北馬場一学校裏（KUS_5256）	3	令和6年7月2日	n o i 株式会社	京急電鉄広報誌『なぎさ646号』コーナー企画「京急電鉄の謎」（2024年8月1日発行）
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年7月12日	株式会社NHKエンタープライズ	『100分de名著 兼好法師“徒然草”』NHK オンデマンドにて2018年9月より継続配信（2024年9月～1年間）
絵画	三重県指定文化財 如来荒神曼荼羅図（三重・徳楽寺所蔵）	1	令和6年7月24日	龍谷大学 龍谷ミュージアム	龍谷ミュージアム特別展図録『眷属』（2024年9月20日刊行予定）
聖教	国宝 「大黒天神法」のうち魔阿迦羅天曼荼羅図（491函1-2）	1	令和6年8月10日	戎光祥出版株式会社	戎光祥出版発行『改訂新版 異神』上巻（令和6年8月刊行予定）
聖教	国宝 宮中記（299函2）	1	令和6年8月2日	株式会社勉誠社	勉誠社発行『日本中世の宗教世界』山岸常人著「法会の場—内論議の会場をめぐって」（2024年9月刊行予定）

古文書	国宝 金沢貞顯書状 (K226/S551)	1	令和6年8月10日	株式会社吉川弘文館	『室町幕府の成立基盤』 (山家浩樹著、2024年11月20日刊行予定)
古文書	重文 木造阿弥陀如来立像 附阿弥陀如来印仏 (大通寺所蔵)	1	令和6年8月2日	東京大学史料編纂所	撮影のみ
郷土資料	江戸名所図会 能見堂櫛筆松	2	令和6年8月10日	横浜市政策経営局 シティプロモーション推進室広報課	横浜市広報テレビ番組 (TVK) 『ハマナビ～こんなところにも！横浜の山』 (2024年8月10日放送予定)
古文書	国宝 銚阿起請文 (K5260/S1925)	1	令和6年8月23日	株式会社吉川弘文館	株式会社吉川弘文館『中世寺院のネットワーク』 (永村真著、2025年1月刊行予定)
絵画	国宝 北条実時像	11	令和6年9月6日	岸和田市教育委員会	企画展「久米田寺と称名寺一僧侶が結んだふたつの寺」写真パネルおよび広報媒体 (会期: 令和6年9月12日～11月17日) 、企画展図録『久米田寺と称名寺一僧侶が結んだふたつの寺』 (令和6年9月下旬刊行予定)
郷土資料	湘南電鉄・京浜電鉄パンフレット KUS_1130、KUS_1106 (表紙)、KUS_1106 (中)、KUS_1226	4	令和6年9月16日	n o i 株式会社	京急電鉄広報誌『なぎさ647号』 (2024年10月1日刊行予定)
徒然草コレクション	兼好法師行状絵巻 一巻 (部分)	1	令和6年9月20日	株式会社大修館書店	高校国語副教材『トータルサポート新国語便覧改訂版』 (2025年4月刊行予定 (2024年9月見本))
聖教	国宝 五壇御修法御加持道儀 (297函28)	1	令和6年10月25日	読売新聞東京本社	展覧会図録『日増御所 大覚寺—百花繚乱 御所ゆかりの絵画』 (2025年1月20日刊行予定) 、写真パネル
書跡	阿弥陀名号 (聖闇上人筆)	1	令和6年9月27日	宗教法人浄土宗	浄土宗開宗850年慶讃「浄土宗高僧名号展」図録 (令和6年12月17日刊行)
書跡	重文 長福寺本尊地蔵菩薩坐像納入文書 「ゑかく書状三〇ノ二 醬作次第	1	令和6年10月1日	個人	2024いま寺子屋講座～三浦半島武家文化800年から考える～「鎌倉時代の「ゑかくひしを」ってなんだ?」 (令和6年10月5日開催、(主催: (一社) BUSHIDO 文化協会、協力: 大楠観光協会、会場: 浄楽寺本堂 (横須賀))
歴史資料	重文 日本図	1	令和6年10月5日	株式会社山川出版社	大学入学共通テスト対策用『大学入学共通テストへの道【歴史総合+日本史】』 (株山川出版社発行、久我純一著、令和6年10月刊行予定)
郷土資料	歌川広重画・司馬越平版 (復刻) 「金沢八景」のうち『乙舳屏帆』	1	令和6年10月11日	令和7年金沢区消防出初式実行委員会事務局	『令和7年金沢区消防出初式リーフレット』 (令和7年金沢区消防出初式実行委員会事務局発行、令和7年1月7日配布予定)
聖教	国宝 弁曉草「四十九日廻向」 (314函38号)	2	令和6年11月15日	個人	『日本女子大学大学院文学研究科紀要』第31号 (2024年度) (2025年3月刊行予定)
徒然草コレクション	兼好法師像 (法印生明印)	1	令和6年10月29日	株式会社ファーブル	せんねん灸セネフア株式会社のホームページ、Instagram「お灸のある暮らし」に掲載 (令和6年11月8日公開予定)
聖教	国宝 『観音抄』聖観音法上のうち三十三応現身「迦楼羅」 (488函1-1)	1	令和6年12月6日	個人	『密教図像』43号 (密教図像学会刊行、令和6年12月刊行予定)
郷土資料	陸奥宗光英文講義録 (陸奥家寄託資料)	7	令和6年11月1日	株式会社テレビマニユニオン	NHK Eテレ「先人たちの底力 知恵泉」陸奥宗光編 (令和6年11月5日22:00～22:44放送予定、再放送令和6年11月12日13:50～14:34、国際放送令和6年11月11日22:00～22:44、NHK+での配信あり)
郷土資料	創立九拾周年記念「京急全驛入場券集」	6	令和6年11月1日	n o i 株式会社	京急電鉄広報誌『なぎさ648号』 (2024年12月1日刊行予定)
徒然草コレクション	兼好法師像 (法印生明印)	1	令和6年11月1日	株式会社秀学社	株秀学社発行『新しい国語のワーク 光村版2年』、広報物 (関連資料、webサイト、電子媒体での配信等あり) (2025年4月刊行予定)
郷土資料	永島家文書384「異国船取押方日記」	6	令和6年11月8日	品川区品川歴史館	横浜市六浦地区センター歴史講座「永嶋亀巣、江戸湾品川御台場築造への道～金沢・横須賀地域の活躍から」 (令和6年11月24日開催)
聖教	国宝 託法界間駁文集 (406函22/4069)	9	令和6年11月8日	松伏町教育委員会	「埼玉県松伏町史編さん事業」『松伏町史 通史編』 (令和7年3月25日刊行予定)
絵画	国宝 北条実時像	1	令和6年11月12日	名古屋市蓬左文庫	徳川美術館・名古屋市蓬左文庫「2025年度年間スケジュール、名古屋市広報媒体「広報なごや」、名古屋市博物館HP (2025年度中発行、WEB公開)

その他	称名寺庭園（写真）	3	令和6年11月15日	株式会社JTBパブリッシング	株式会社JTBパブリッシング『るるぶ まちい ろ 神奈川』（2025年3月上旬発行予定）
聖教	国宝 室生山図（297函114）	1	令和6年12月6日	株式会社法蔵館	株式会社法蔵館『奈良・平安彌刻の文化史的研究』（井上一穂著、令和7年2月28日刊行予定）
古文書	国宝 氏名未詳書状（K3608/K3638）	1	令和7年1月10日	千葉市立郷土博物館	常設展示中世「水陸の要衝中世の千葉（仮題）」における複製作成、展示および広報媒体・SNS等への掲載
郷土資料	切符KUS_5302、KUS_5310	4	令和7年1月10日	n o i 株式会社	京急電鉄広報誌『なぎさ649号』（2025年2月1日刊行予定）
絵画	拾遺古徳伝 卷五第二、三、七段	4	令和7年1月28日	宗教法人浄土宗	『浄土宗宗報』
絵画	重文 忍性菩薩像	3	令和7年1月24日	財東京大学仏教青年会	平成28年刊行『仏教文化』55号「東西の華厳宗—日本中世の東大寺と称名寺—」（道津綾乃著）の挿図として掲載し、J-STAGE上に公開予定
典籍	横浜市指定 三国祖師影のうち「菩提遷那像」	1	令和7年1月31日	青山学院大学文学部	青山学院大学比較芸術学会『バラゴーネ』12号「菩提遷那の「如意輪菩薩」造像再考」（津田徹英著、令和7年3月25日刊行予定）
絵画	国宝 北条実時像	1	令和7年2月4日	個人	株式会社東京美術発行『もっと知りたい国宝』（2025年3月刊行予定）
書跡	阿弥陀名号（聖閻上人筆）	1	令和7年2月5日	宗教法人浄土宗	『月刊浄土宗新聞』2月号（令和7年2月1日発行予定）
彫刻	重文 大城徳明王像	2	令和7年2月5日	テレビ朝日	テレビ朝日「グッド！モーニング」内のコーナー『グッド！いちおし』（令和7年2月1日放送予定日）及、YouTubeにて放送後1年間掲載予定（CH： https://www.youtube.com/@ANNnewsCH ）
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和7年2月5日	株式会社第一学習社	文部科学省検定 高等学校“古典探究”教科書『高等学校 改訂版 古典探究 古文編』、『高等学校 改訂版 精選古典探究』、『高等学校 改訂版 標準古典探究』（株式会社 第一学習社発行、紙ならびにデジタル版（教師用指導資料、教材含む））、2027年2月10日刊行予定）
古文書	国宝 氏名未詳書状（K3608/S3638）	1	令和7年2月19日	千葉市立郷土博物館	千葉開府900年記念『千葉氏史料集』（令和8年3月末刊行予定）
図書	千学集抜萃（288.2/12）	1	令和7年2月19日	千葉市立郷土博物館	『千葉市立郷土博物館研究紀要』31号（令和7年3月31日刊行予定）
絵画	国宝 金沢貞貞像	1	令和7年2月21日	株式会社吉川弘文館	株式会社吉川弘文館発行『（仮題）装束と武具の有職故実』（近藤好和著、2025年6月刊行予定）
聖教	国宝 観音利益集「清水寺観音」（298函68号6）	1	令和7年2月21日	音羽山清水寺	機関紙『清水』（北法相宗宗務所／音羽山清水寺発行兼編集所、2025年3月刊行予定）
郷土資料	相州江之島弁才天開帳參詣群集之図（K72-4-28E）	1	令和7年3月1日	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日「クイズプレゼンバラエティーQさま！」（2025年3月3日20:30～21:54放送予定）
書跡	重文 称名寺絵図並結界記	1	令和7年3月4日	名古屋城総合事務所	『名古屋城調査研究報告12 資料調査研究報告書2 十七世紀の名古屋城—二之丸のすがたをさぐる—』（名古屋城調査研究センター発行、2025年3月末刊行予定、名古屋城公式ホームページにて公開予定）
歴史資料	重文 日本図	1	令和7年3月7日	株式会社河合出版	『2026大学入学共通テスト過去問レビュー 歴史総合・日本史探究』（株式会社河合出版発行、2025年5月20日刊行予定）
郷土資料	武陽金沢八景略図（K292.1-57E）	9	令和7年3月7日	横浜南共済病院	横浜南共済病院広報誌『ともに』第7号「散歩のすすめ」コーナー（令和7年3月末発行予定、病院ホームページでの公開あり）
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和7年3月19日	株式会社三省堂	令和9年度文部科学省検定高等学校国語『精選古典探究 改訂版』教科書および教師指導書、学習者用デジタル教科書、パンフレット・ウェブサイト（発行予定期間：令和9年4月1日～令和15年3月31日）
聖教	国宝 坐禅儀（40函3号）	2	令和7年3月25日	鎌倉市教育委員会（鎌倉歴史文化交流館）	東アジア文化都市事業企画展「鎌倉への道（仮）」にて複製作成し展示（会期：令和7年9月20日～11月29日）

歴史資料	重文 日本書	1	令和7年3月28日	株式会社山川出版社	文部科学省検定教科書『高校日本史改訂版』（株式会社山川出版社発行、2027年4月1日発行予定）
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和7年3月28日	株式会社アプロ	株式会社ドワンゴのオンライン学習システム『ZEN Study』（提供期間：2025年4月1日～2029年3月31日）



令和7年度金沢文庫事業概要 【令和6年度実績】

発行日：令和7年8月

編集：神奈川県立金沢文庫
〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
電話 045-701-9069 FAX 045-788-1060